

泉大津市全般に関する市民の意識調査
(令和8年5月実施)
調査報告書

泉大津市 市長公室 政策推進課

令和8年7月

目 次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
7	サンプリング誤差について.....	2
II	調査結果.....	3
1	回答者属性（ご自身について）.....	3
2	泉大津市の住みやすさについて.....	8
3	市の取組やトラブルがあった際の相談先について.....	12
4	皆さんの日常生活について.....	17
5	泉大津市のまちの現状について.....	28

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、第5次泉大津市総合計画（前期基本計画（令和7（2025）年度～令和11（2029）年度）において設定した成果指標について、進捗状況を把握するとともに、目標値までの達成状況を検証し、今後の取組みを検討するための基礎資料とすることを目的として実施しました。

2 調査対象

泉大津市に住む16歳以上の市民2,000人を無作為抽出

3 調査期間

令和8年5月20日～令和8年6月5日

4 調査方法

郵送による配付、郵送・WEBによる回収

5 回収状況

配付数	不着数	有効配付数	有効回答数	無効回答数	有効回答率
2,000件	8件	1,992件	855件 郵 送：546件 WEB：309件	0件	42.8%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

7 サンプルング誤差について

得られた割合 p (%) には、そのサンプル数（下表の n）によって、異なった誤差が発生します。このサンプルング誤差は次表の通りです。（信頼度 95%）

【サンプルング誤差】

	n 回答者数	p 回答の比率 (%)									
		5%又は 95%	10%又は 90%	15%又は 85%	20%又は 80%	25%又は 75%	30%又は 70%	35%又は 65%	40%又は 60%	45%又は 55%	50%
全体	855	1.5	2.0	2.4	2.7	2.9	3.1	3.2	3.3	3.3	3.3
【性別】											
男性	350	2.3	3.1	3.7	4.2	4.5	4.8	5.0	5.1	5.2	5.2
女性	466	2.0	2.7	3.2	3.6	3.9	4.1	4.3	4.4	4.5	4.5
【年齢別】											
29歳以下	68	5.2	7.1	8.5	9.5	10.3	10.9	11.3	11.6	11.8	11.9
30歳代	94	4.4	6.0	7.2	8.0	8.7	9.2	9.6	9.8	10.0	10.1
40歳代	111	4.0	5.5	6.6	7.4	8.0	8.5	8.8	9.1	9.2	9.2
50歳代	164	3.3	4.6	5.4	6.1	6.6	7.0	7.3	7.5	7.6	7.6
60歳代	147	3.5	4.8	5.7	6.4	6.9	7.3	7.6	7.9	8.0	8.0
70歳以上	247	2.7	3.7	4.4	5.0	5.4	5.7	5.9	6.1	6.2	6.2
【小学校区】											
戎小学校	101	4.2	5.8	6.9	7.8	8.4	8.9	9.3	9.5	9.7	9.7
旭小学校	126	3.8	5.2	6.2	6.9	7.5	8.0	8.3	8.5	8.6	8.7
穴師小学校	110	4.1	5.6	6.6	7.4	8.1	8.5	8.9	9.1	9.3	9.3
上條小学校	81	4.7	6.5	7.7	8.7	9.4	9.9	10.3	10.6	10.8	10.8
浜小学校	75	4.9	6.8	8.0	9.0	9.8	10.3	10.7	11.0	11.2	11.3
条東小学校	57	5.6	7.8	9.2	10.4	11.2	11.9	12.3	12.7	12.9	12.9
条南小学校	115	4.0	5.5	6.5	7.3	7.9	8.3	8.7	8.9	9.1	9.1
楠小学校	68	5.2	7.1	8.5	9.5	10.3	10.9	11.3	11.6	11.8	11.8

※小学校区別の標本誤差は、令和7年10月1日時の住民基本台帳人口の小学校区別人口構成比で、令和8年4月1日時点の住民基本台帳人口を按分した数を基準にしています。

表の見方

- ・「30歳代（n=94）」の回答（p）が80%であった場合、その誤差はプラスマイナス8.0%となっています。つまり、80%という回答の値は72.0%と88.0%の間の数値を代表していることになります。（ということが、95%の信頼度でいえます。＝信頼度95%）
- ・nが大きいほど誤差は小さく、また、nが小さいほど誤差は大きくなります。
- ・本調査の調査票では、回答者の年齢階層を16～19歳と20～29歳で尋ねましたが、結果は16～19歳はn=16と小さく、誤差が非常に大きくなるため、合算して「29歳以下」としています。

Ⅱ 調査結果

1 回答者属性（ご自身について）

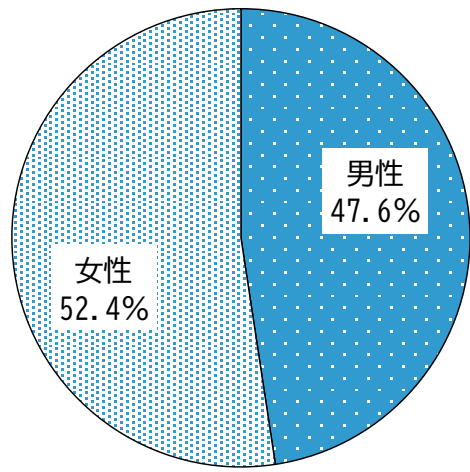
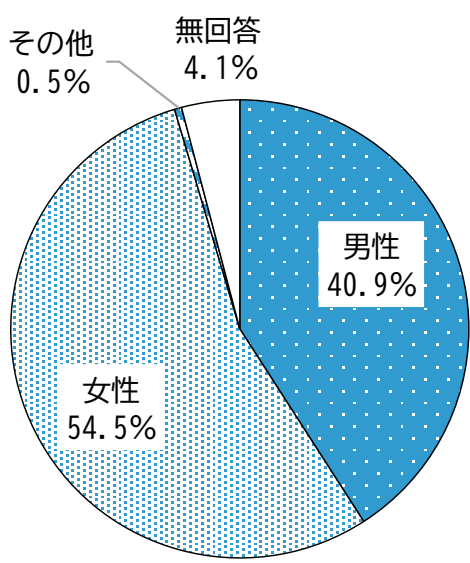
(1) 性別

「男性」の割合が40.9%、「女性」の割合が54.5%となっています。

泉大津市民全体の男女比は、女性の方がやや多いものの概ね1：1であることと比べると、男性の回答比率が低くなっています。

回答者の男女別構成比

【参考】市全体の男女別構成比



男女別 構成比

令和7年4月1日現在（住民基本台帳人口）

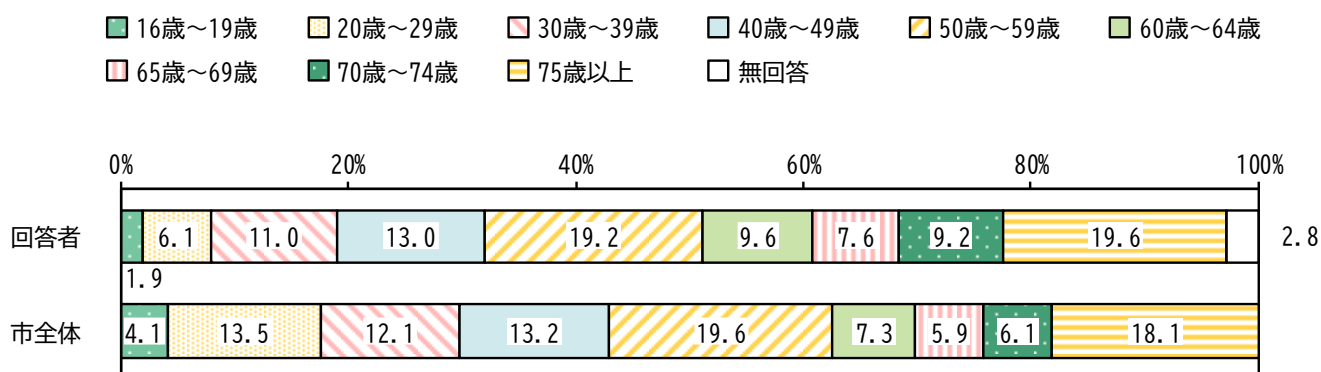
年 齢	回答者		市全体の人口		構成比差	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
15 歳以下	—	—	4,386 人(50.7%)	4,270 人(49.3%)	—	—
16 歳以上 【調査対象】	350 人(42.9%)	466 人(57.1%)	29,939 人(47.1%)	33,583 人(52.9%)	-4.2%	+4.2%

※回答者の構成比－市全体の人口の構成比

(2) 年齢

「75 歳以上」の割合が 19.6%と最も高く、次いで「50 歳～59 歳」の割合が 19.2%、「40 歳～49 歳」の割合が 13.0%となっています。

実際の人口統計と比べて、40 歳未満のアンケート回答者の構成比が下回る一方で、40 歳以上で上回っており、特に 70～74 歳のアンケート回収数の比率が大きく上回っています。



年齢別 構成比

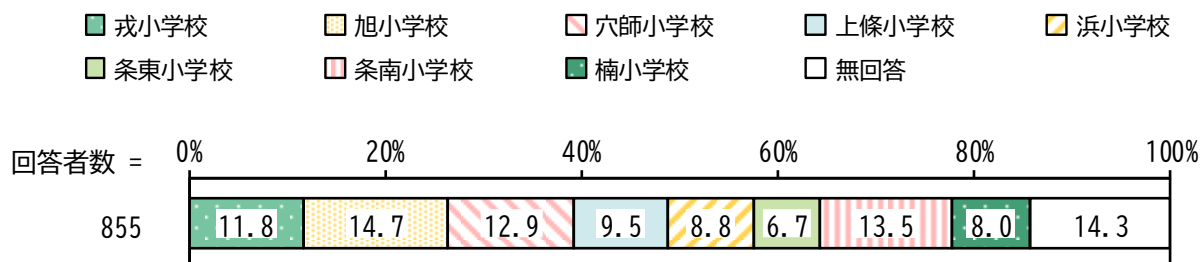
令和8年4月1日現在（住民基本台帳人口）

年齢区分	回答者	構成比※1	市全体の人口	構成比※2	構成比差※3
16 歳～19 歳	16 人	1.9%	2,635 人	4.1%	-2.2%
20 歳～29 歳	52 人	6.3%	8,569 人	13.5%	-7.2%
30 歳～39 歳	94 人	11.3%	7,692 人	12.1%	-0.8%
40 歳～49 歳	111 人	13.4%	8,398 人	13.2%	+0.2%
50 歳～59 歳	164 人	19.7%	12,456 人	19.6%	+0.1%
60 歳～64 歳	82 人	9.9%	4,665 人	7.3%	+2.6%
65 歳～69 歳	65 人	7.8%	3,726 人	5.9%	+1.9%
70 歳～74 歳	79 人	9.5%	3,852 人	6.1%	+3.4%
75 歳以上	168 人	20.2%	11,529 人	18.1%	+2.1%

※回答者の構成比－市全体の人口の構成比

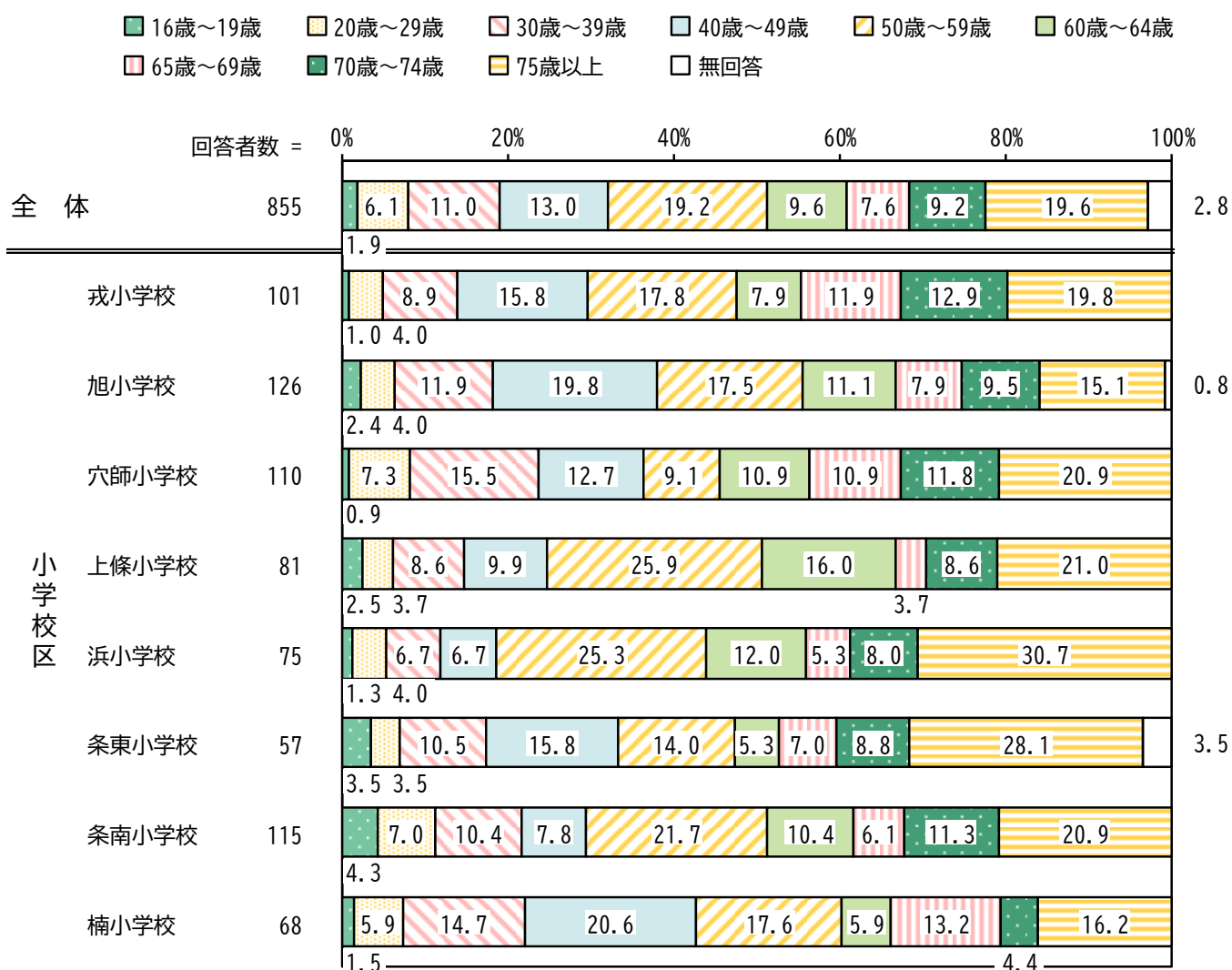
(3) お住まいの地区 ※小学校区名で回答

「旭小学校」の割合が14.7%と最も高く、次いで「条南小学校」の割合が13.5%、「穴師小学校」の割合が12.9%となっています。



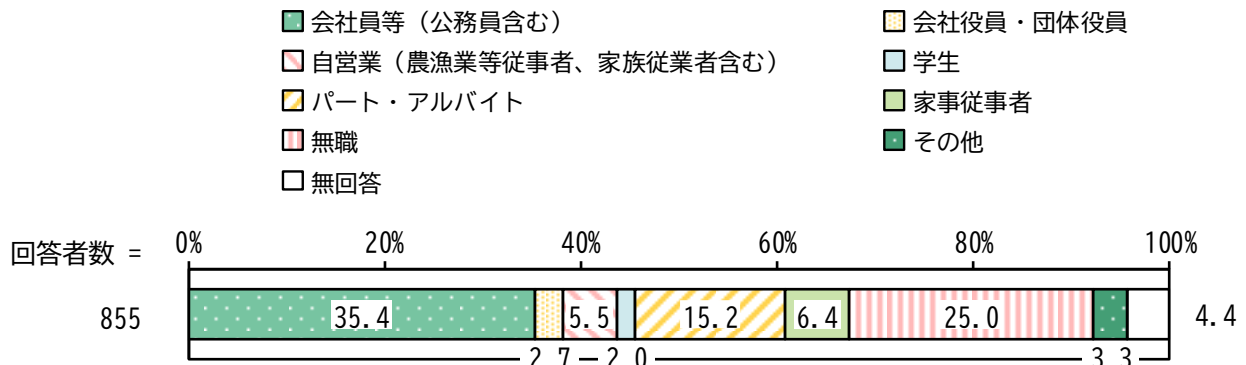
【小学校区別の年齢構成比】

小学校区別の年齢構成比についてみると、旭小学校、楠小学校で「40歳～49歳」、上條小学校、浜小学校で「50歳～59歳」、上條小学校で「60歳～64歳」、楠小学校で「65歳～69歳」、浜小学校、条東小学校で「75歳以上」の割合が高くなっています。



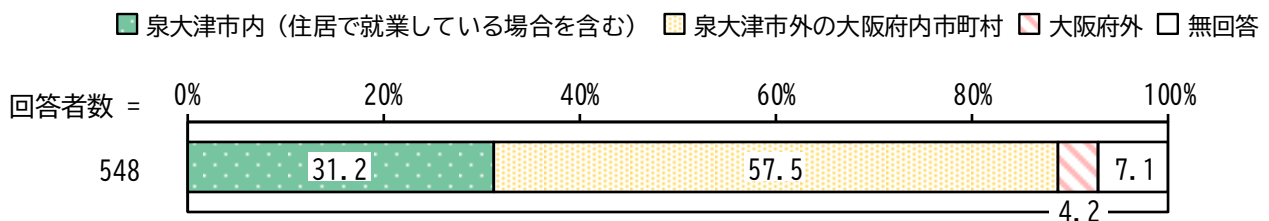
(4) 職業

「会社員等（公務員含む）」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「無職」の割合が 25.0%、「パート・アルバイト」の割合が 15.2%となっています。



(5) 通勤・通学先

「泉大津市内（住居で就業している場合を含む）」の割合が 31.2%、「泉大津市外の大阪府内市町村」の割合が 57.5%、「大阪府外」の割合が 4.2%となっています。



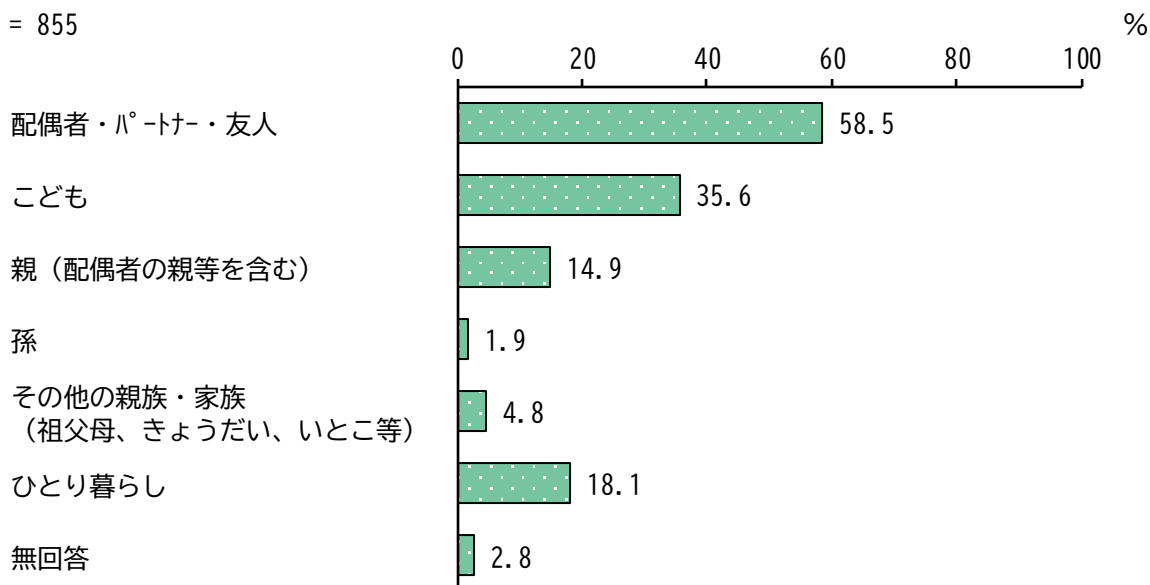
泉大津市外（上位3つ）

順位	市名	回答数	割合
1	大阪市	93 人	17.0%
2	堺市	66 人	12.0%
3	岸和田市	29 人	5.3%

(6) ご家族について ※一緒に住んでいる人を全員、選択してください。＜複数回答可＞

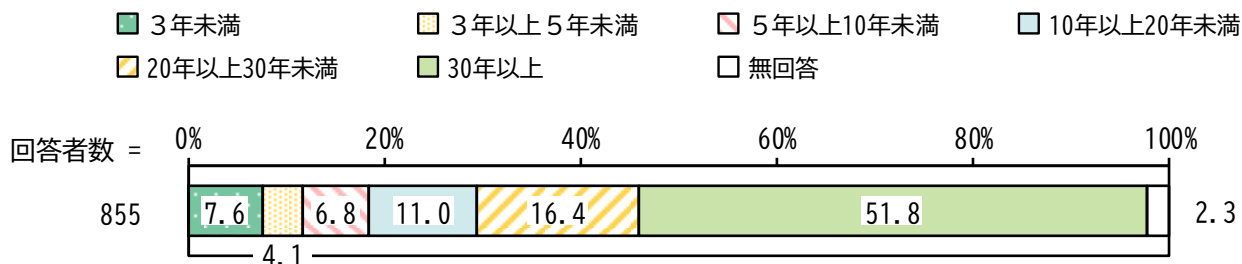
「配偶者・パートナー・友人」の割合が 58.5%と最も高く、次いで「子ども」の割合が 35.6%、「ひとり暮らし」の割合が 18.1%となっています。

回答者数 = 855



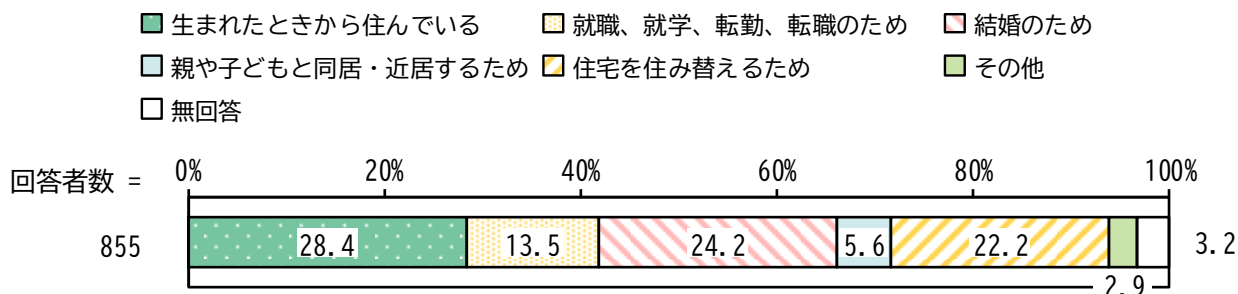
(7) 泉大津市での通算居住歴

「30 年以上」の割合が 51.8%と最も高く、次いで「20 年以上 30 年未満」の割合が 16.4%、「10 年以上 20 年未満」の割合が 11.0%となっています。



(8) 泉大津市に住むようになったきっかけ

「生まれたときから住んでいる」の割合が 28.4%と最も高く、次いで「結婚のため」の割合が 24.2%、「住宅を住み替えるため」の割合が 22.2%となっています。



2 泉大津市の住みやすさについて

問1 総合的にみて、泉大津市は住みよいところだと感じますか。＜1つに○印＞

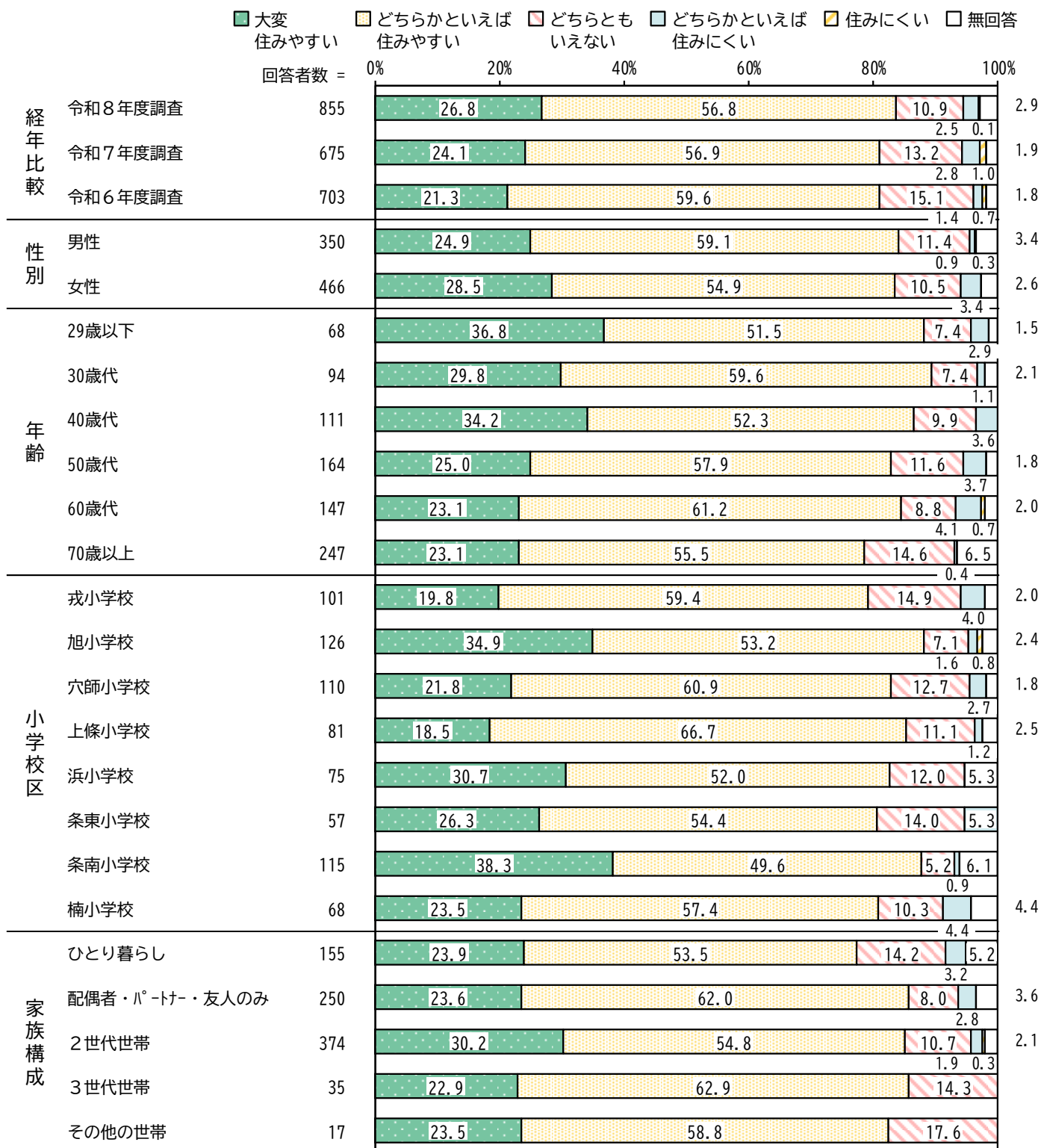
「大変住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた“住みやすい”の割合が83.6%、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」を合わせた“住みにくい”の割合が2.6%となっています。

過去調査と比較すると、令和6年度調査から「大変住みやすい」の割合が増加しています。

年齢別にみると、年齢が下がるほど“住みやすい”の割合が高い傾向にあります。

小学校区別にみると、条南小学校で「大変住みやすい」、上條小学校で「どちらかといえば住みやすい」の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、ひとり暮らしで“住みやすい”の割合が低くなっています。



問2 これからも泉大津市に住み続けたいと思いますか。＜1つに○印＞

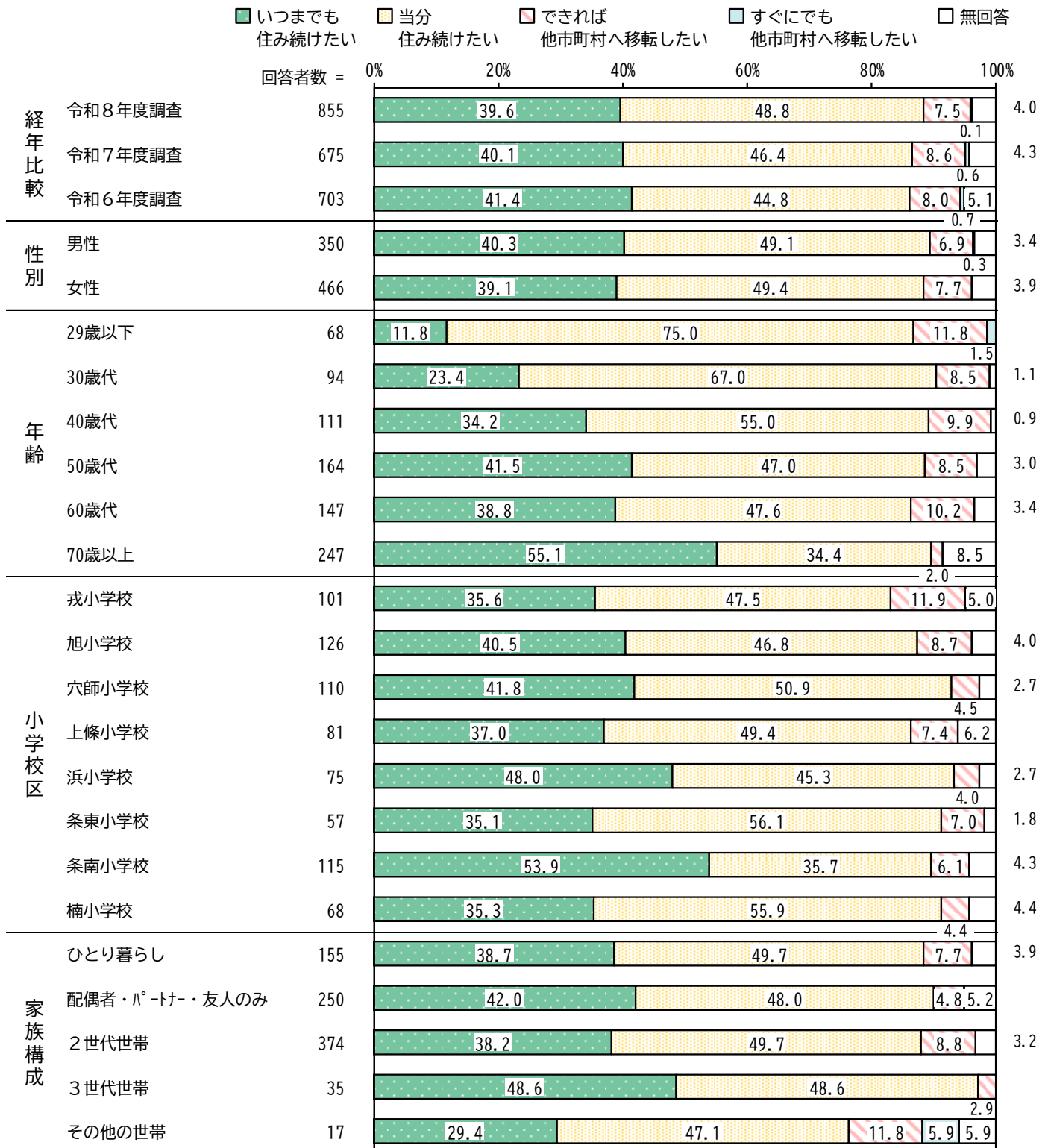
「当分住み続けたい」の割合が48.8%と最も高く、次いで「いつまでも住み続けたい」の割合が39.6%となっています。

過去調査と比較すると、大きな変化や傾向はみられません。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「いつまでも住み続けたい」の割合が高い傾向にあり、「当分住み続けたい」の割合が低い傾向にあります。

小学校区別にみると、条南小学校で「いつまでも住み続けたい」の割合が高く、「当分住み続けたい」の割合が低くなっています。

家族構成別にみると、3世代世帯で「いつまでも住み続けたい」、その他の世帯で「すぐにでも他市町村へ移転したい」の割合が高くなっています。

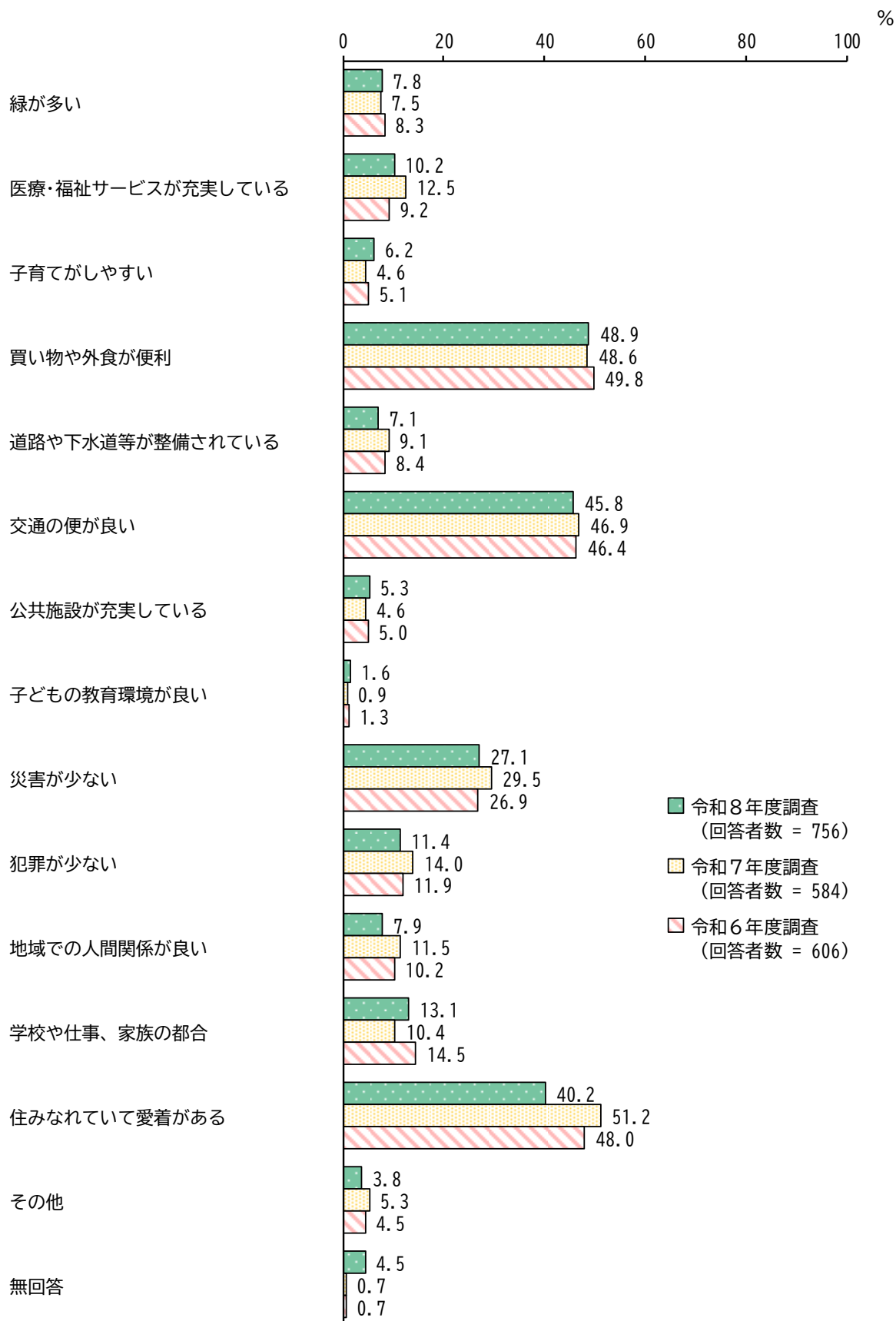


「いつまでも住み続けたい」または「当分住み続けたい」と回答した方

住み続けたいと思う理由は何ですか。＜○印は3つまで＞

「買い物や外食が便利」の割合が48.9%と最も高く、次いで「交通の便が良い」の割合が45.8%、「住みなれていて愛着がある」の割合が40.2%となっています。

過去調査と比較すると、令和7年度調査から「住みなれていて愛着がある」の割合が減少しています。



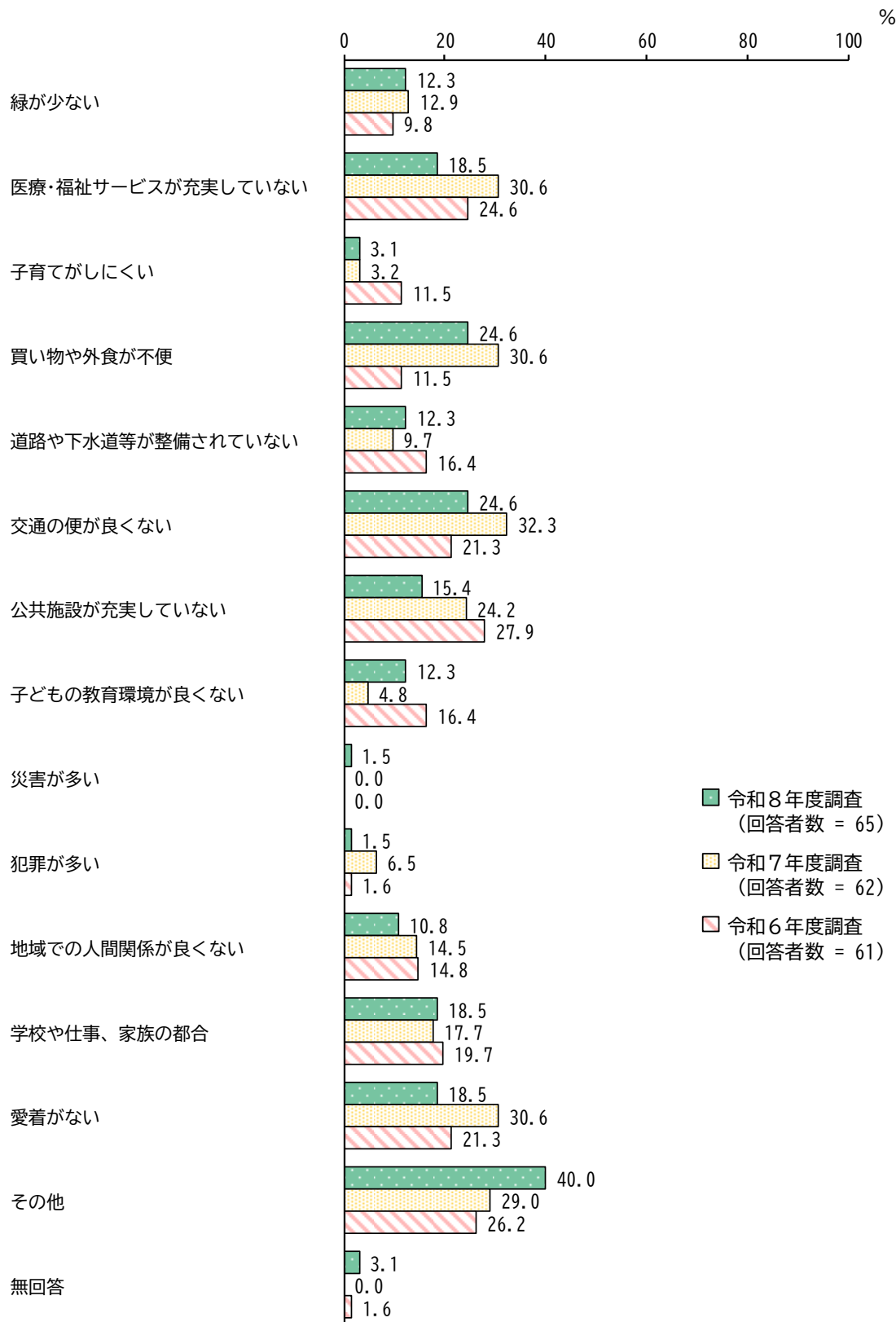
「できれば他市町村へ移転したい」または「すぐにでも他市町村へ移転したい」と回答した方

住み続けたくないと思う理由は何ですか。＜○印は3つまで＞

「買い物や外食が不便」、「交通の便が良くない」の割合が24.6%と最も高く、次いで「医療・福祉サービスが充実していない」、「学校や仕事、家族の都合」、「愛着がない」の割合が18.5%となっています。

過去調査と比較すると、令和6年度調査から「子育てがしにくい」「公共施設が充実していない」の割合が減少しています。

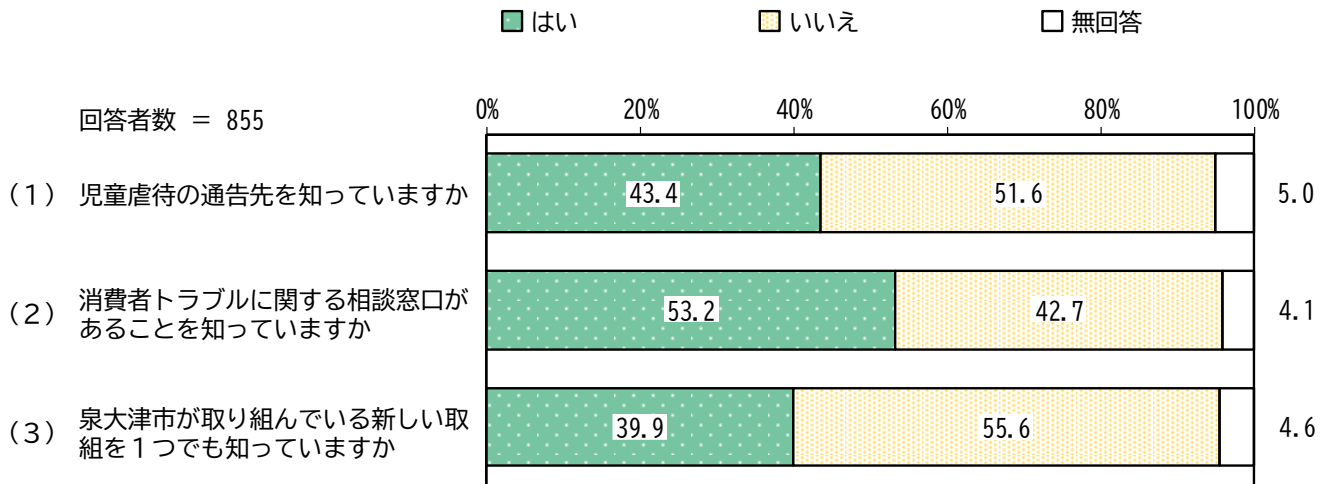
また、令和7年度調査から「子どもの教育環境が良くない」の割合が増加しています。一方、「医療・福祉サービスが充実していない」「買い物や外食が不便」「交通の便が良くない」「犯罪が多い」「愛着がない」の割合が減少しています。



3 市の取組やトラブルがあった際の相談先について

問3 以下の相談先や取組を知っていますか。＜1つに○印＞

「はい」の割合は、『(2) 消費者トラブルに関する相談窓口があることを知っていますか』が最も高く、「いいえ」の割合は、『(3) 泉大津市が取り組んでいる新しい取組を1つでも知っていますか』が最も高くなっています。



(1) 児童虐待の通告先を知っていますか。

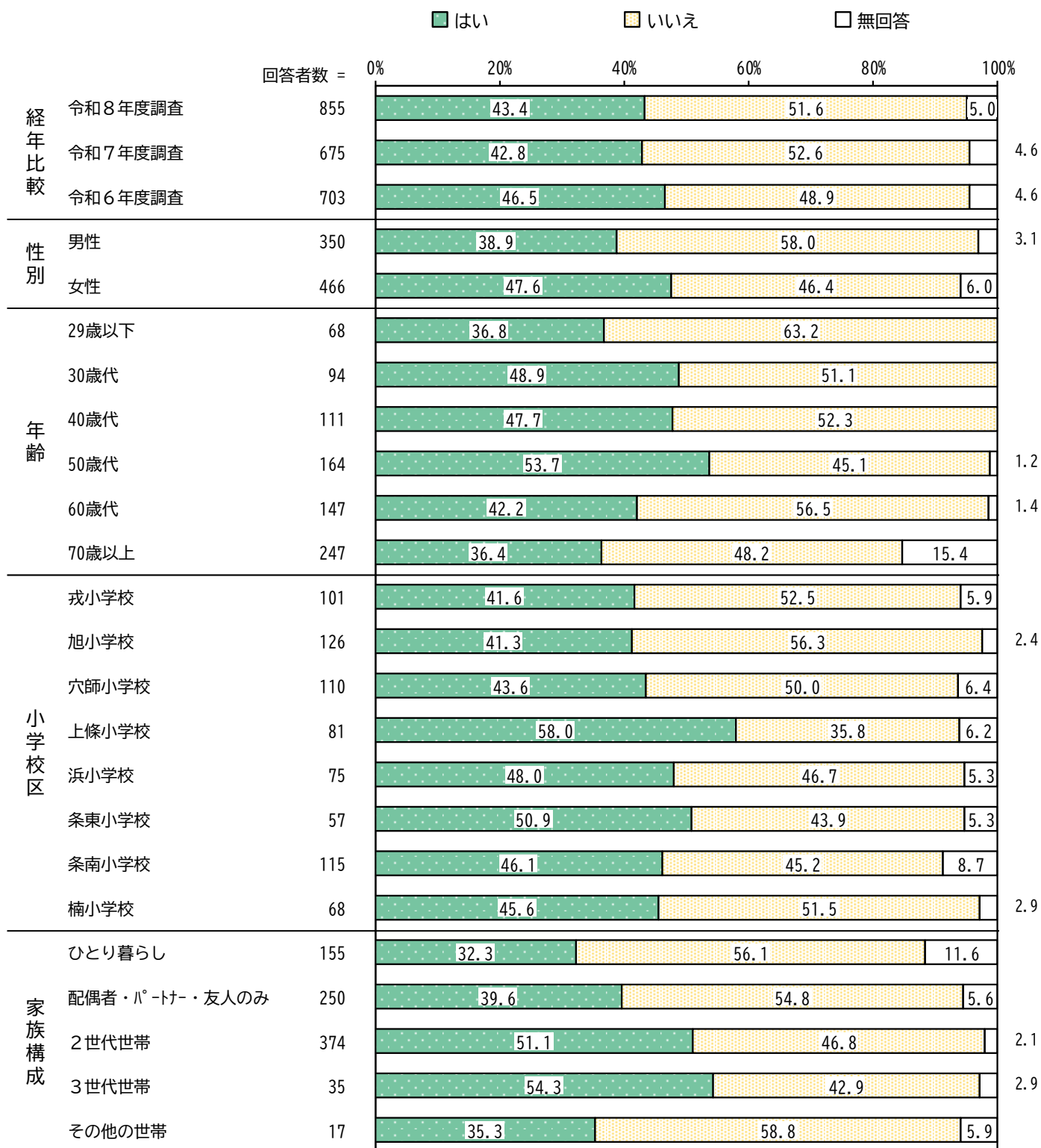
過去調査と比較すると、大きな変化や傾向はみられません。

性別にみると、男性で「いいえ」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、70歳以上から50歳代まで年齢が下がるほど「はい」の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、上條小学校で「はい」の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、3世代世帯で「はい」の割合が高くなっています。



(2) 消費者トラブルに関する相談窓口があることを知っていますか。

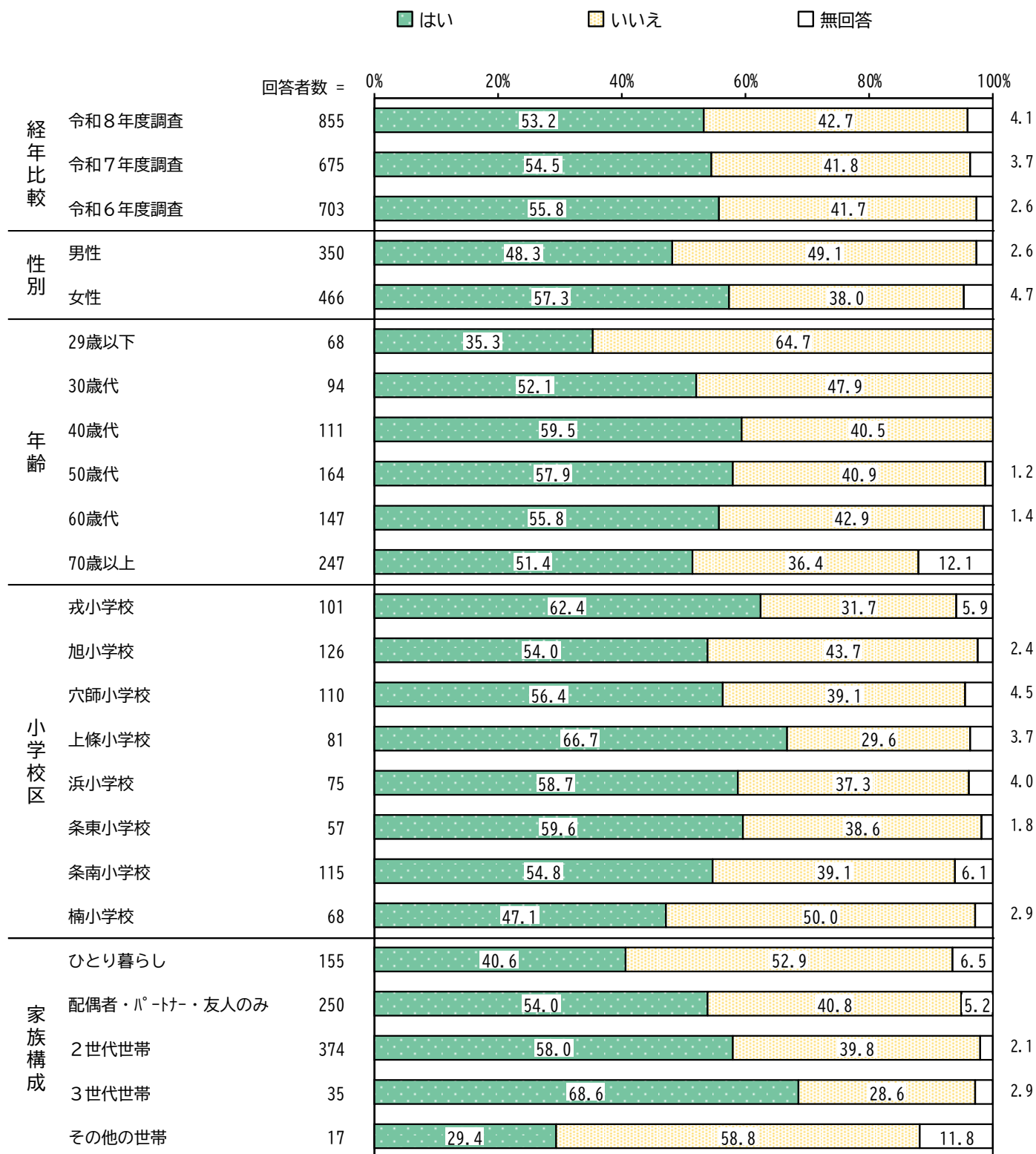
過去調査と比較すると、大きな変化や傾向はみられません。

性別にみると、男性で「いいえ」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、70歳以上から40歳代まで年齢が下がるほど「はい」の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、上條小学校で「はい」の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、3世代世帯で「はい」、その他の世帯で「いいえ」の割合が高くなっています。



(3) 泉大津市が取り組んでいる新しい取組を1つでも知っていますか。

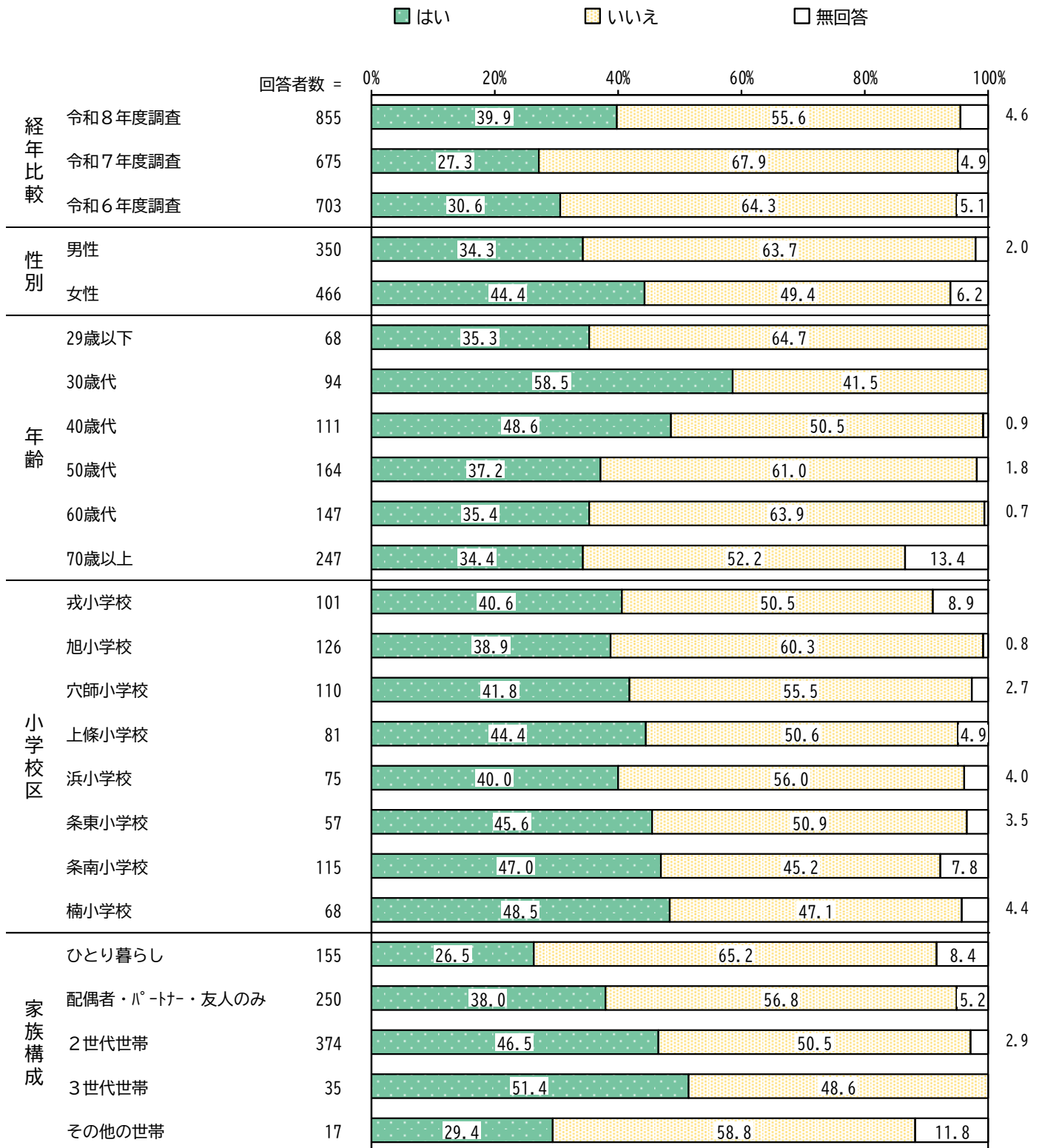
過去調査と比較すると、令和7年度調査から「はい」の割合が増加しています。

性別にみると、男性で「いいえ」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、70歳以上から30歳代まで年齢が下がるほど「はい」の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、条南小学校で「いいえ」の割合が低くなっています。

家族構成別にみると、3世代世帯で「はい」の割合が高くなっています。



(3) で「はい」と回答した方のみ、お答えください。

(4) 新しい取組によって、多様な選択肢が増えていると思いますか。

「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が 85.3%、「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が 12.6%となっています。

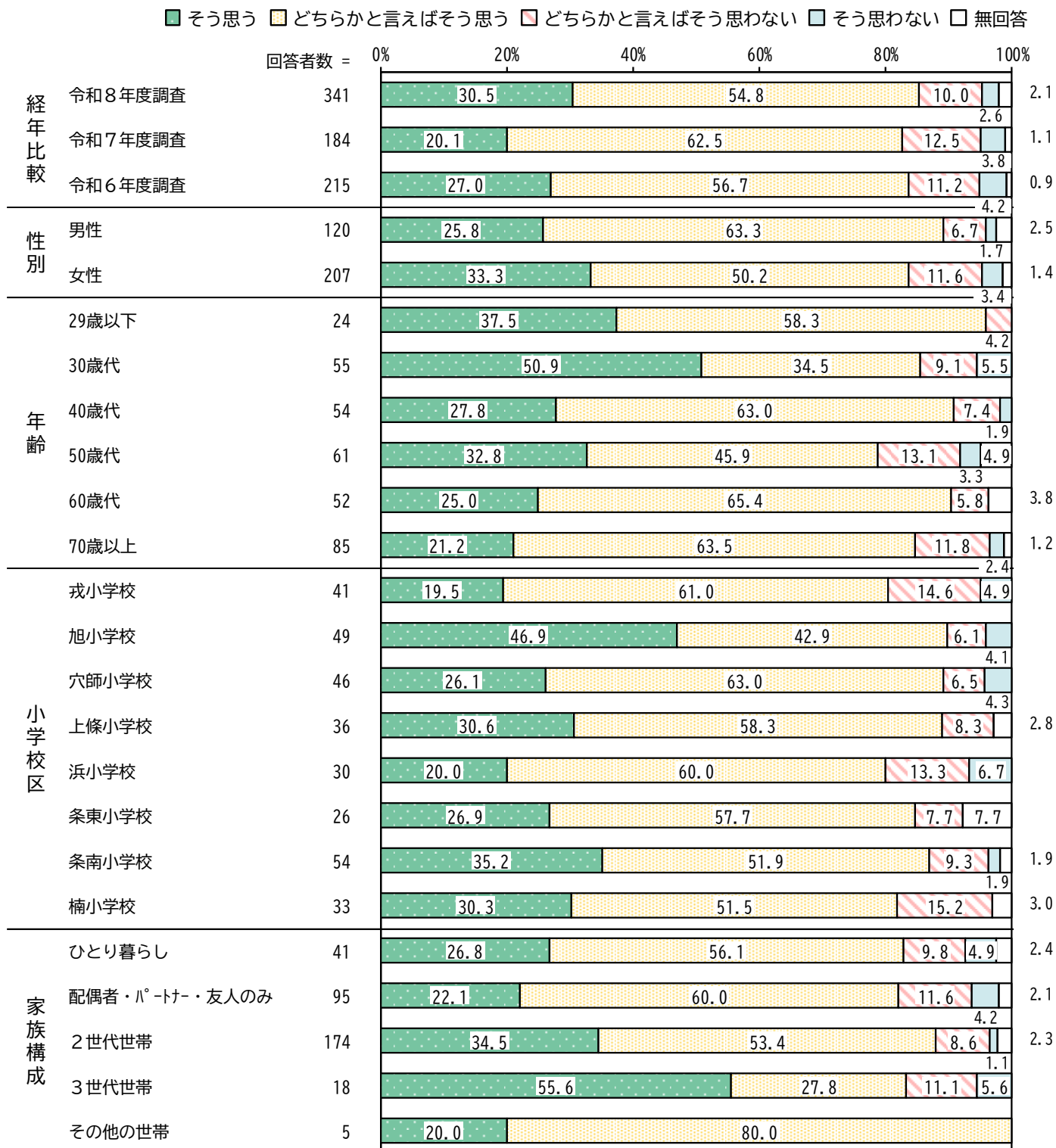
過去調査と比較すると、令和7年度調査から“そう思う”の割合が増加しています。

性別にみると、女性で“そう思わない”の割合が高くなっています。

年齢別にみると、70歳以上から50歳代まで年齢が下がるほど「そう思う」の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、戎小学校、浜小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、3世代世帯で「そう思う」の割合が高く、「どちらかと言えばそう思う」の割合が低くなっています。

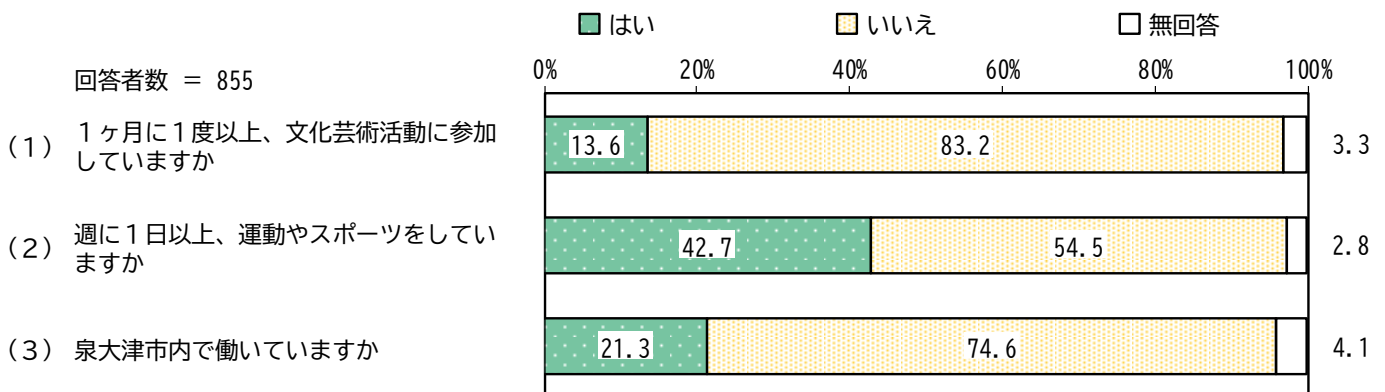


4 皆さんの日常生活について

問4 日常生活についてお聞かせください。＜1つに○印＞

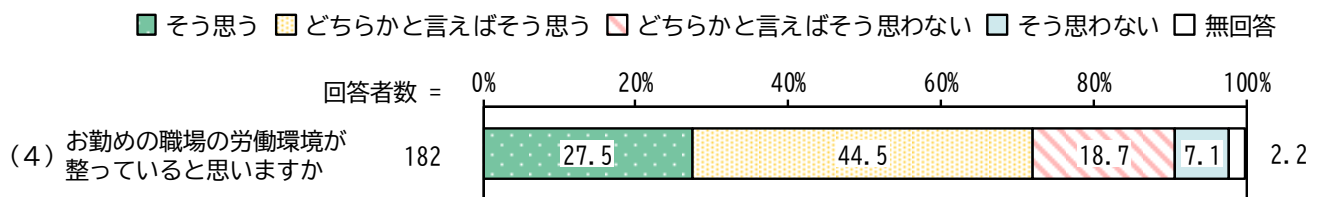
(1)～(3)について

「はい」の割合は、『(2) 週に1日以上、運動やスポーツをしていますか』が最も高く、「いいえ」の割合は、『(1) 1ヶ月に1度以上、文化芸術活動に参加していますか』が最も高くなっています。



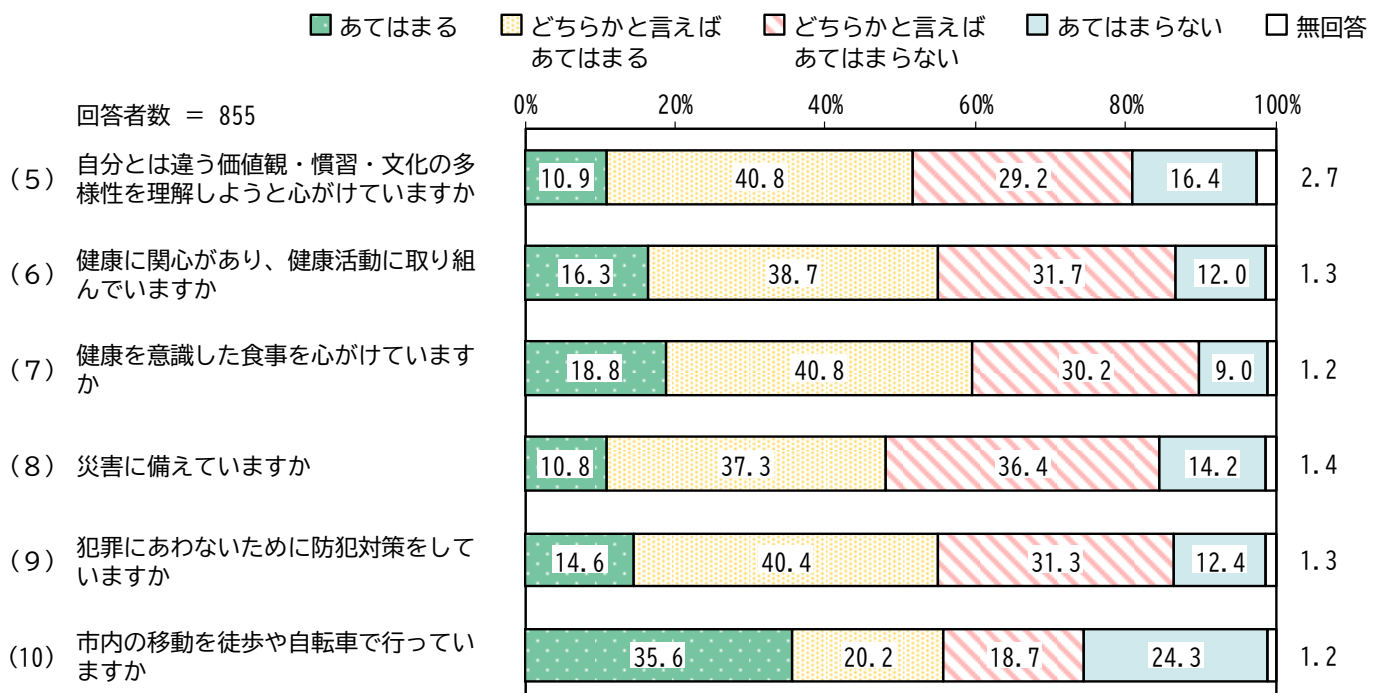
『(4) お勤めの職場の労働環境が整っていると思いますか』について

「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が72.0%、「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が25.8%となっています。



(5)～(10)について

「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」を合わせた“あてはまる”の割合は、『(7) 健康を意識した食事を心がけていますか』が最も高く、「どちらかと言えばあてはまらない」「あてはまらない」を合わせた“あてはまらない”の割合は、『(8) 災害に備えていますか』が最も高くなっています。



(1) 1ヶ月に1度以上、文化芸術活動に参加していますか。

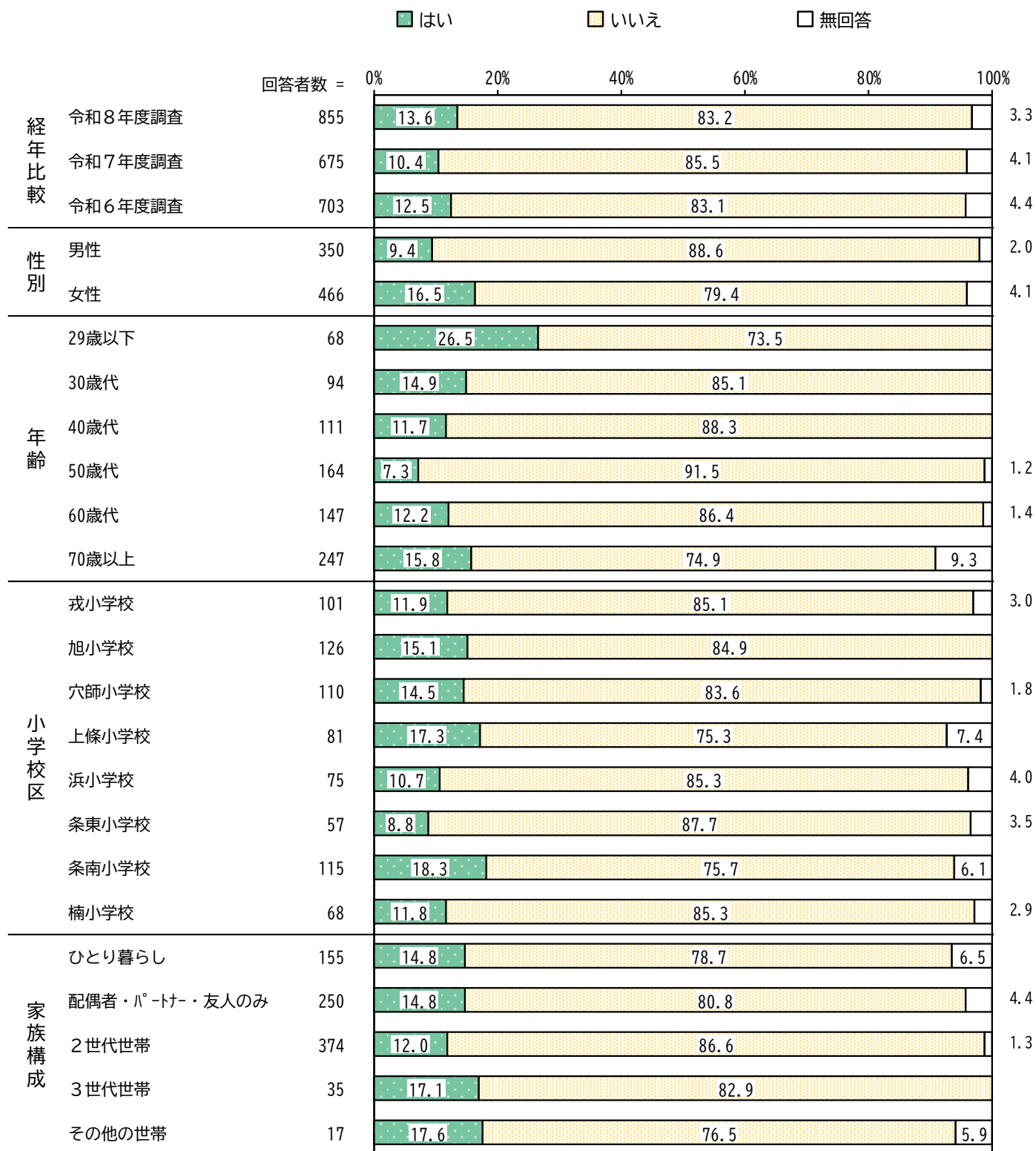
過去調査と比較すると、大きな変化や傾向はみられません。

性別にみると、男性で「いいえ」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、29歳以下から50歳代まで年齢が上がるほど「いいえ」の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、上條小学校、条南小学校で「いいえ」の割合が低くなっています。

家族構成別にみると、その他の世帯で「いいえ」の割合が低くなっています。



(2) 週に1日以上、運動やスポーツをしていますか。

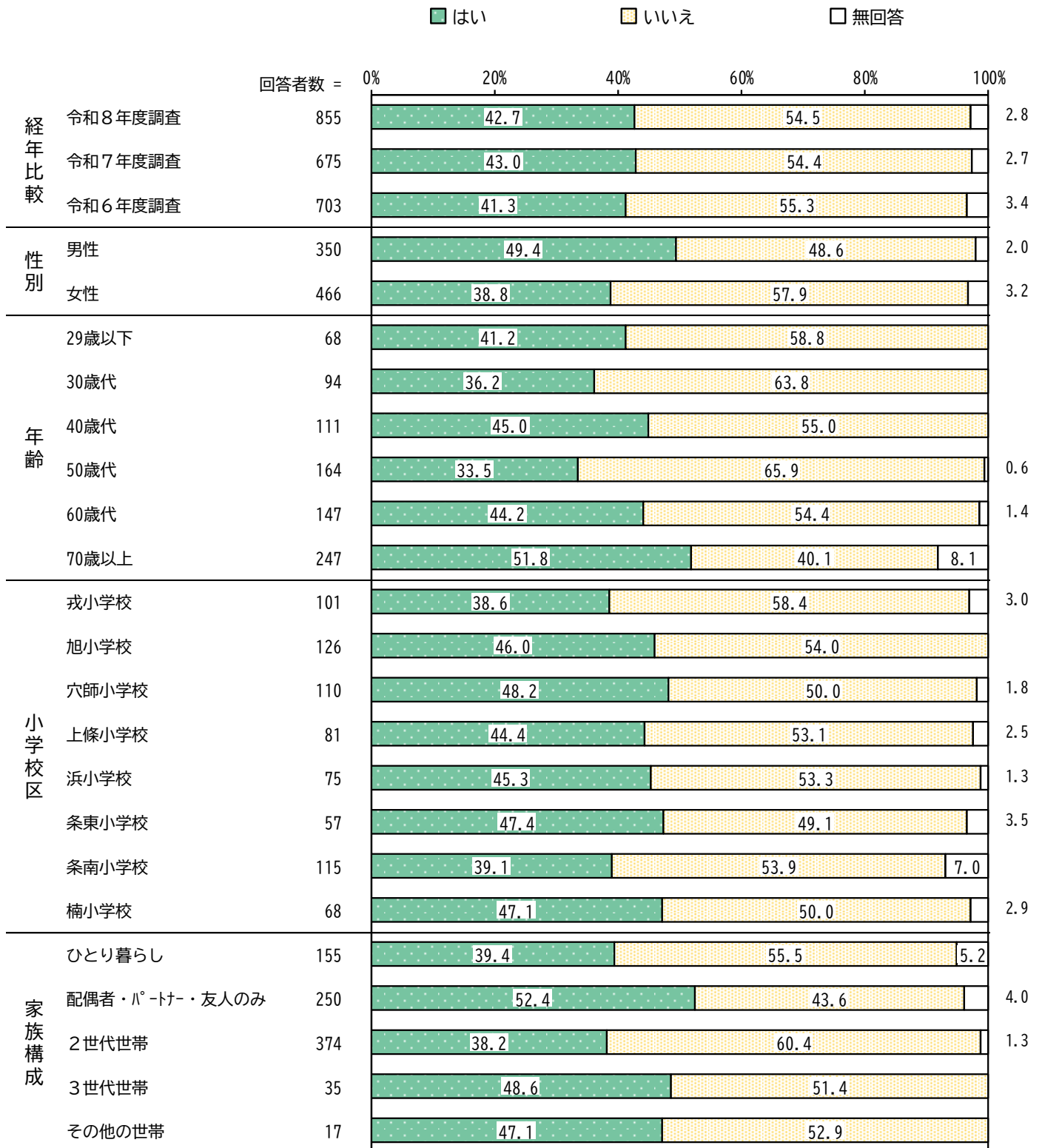
過去調査と比較すると、大きな変化や傾向はみられません。

性別にみると、男性で「はい」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、50歳代から70歳以上まで年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、穴師小学校で「はい」の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、配偶者・パートナー・友人のみで「いいえ」の割合が低くなっています。



(3) 泉大津市内で働いていますか。

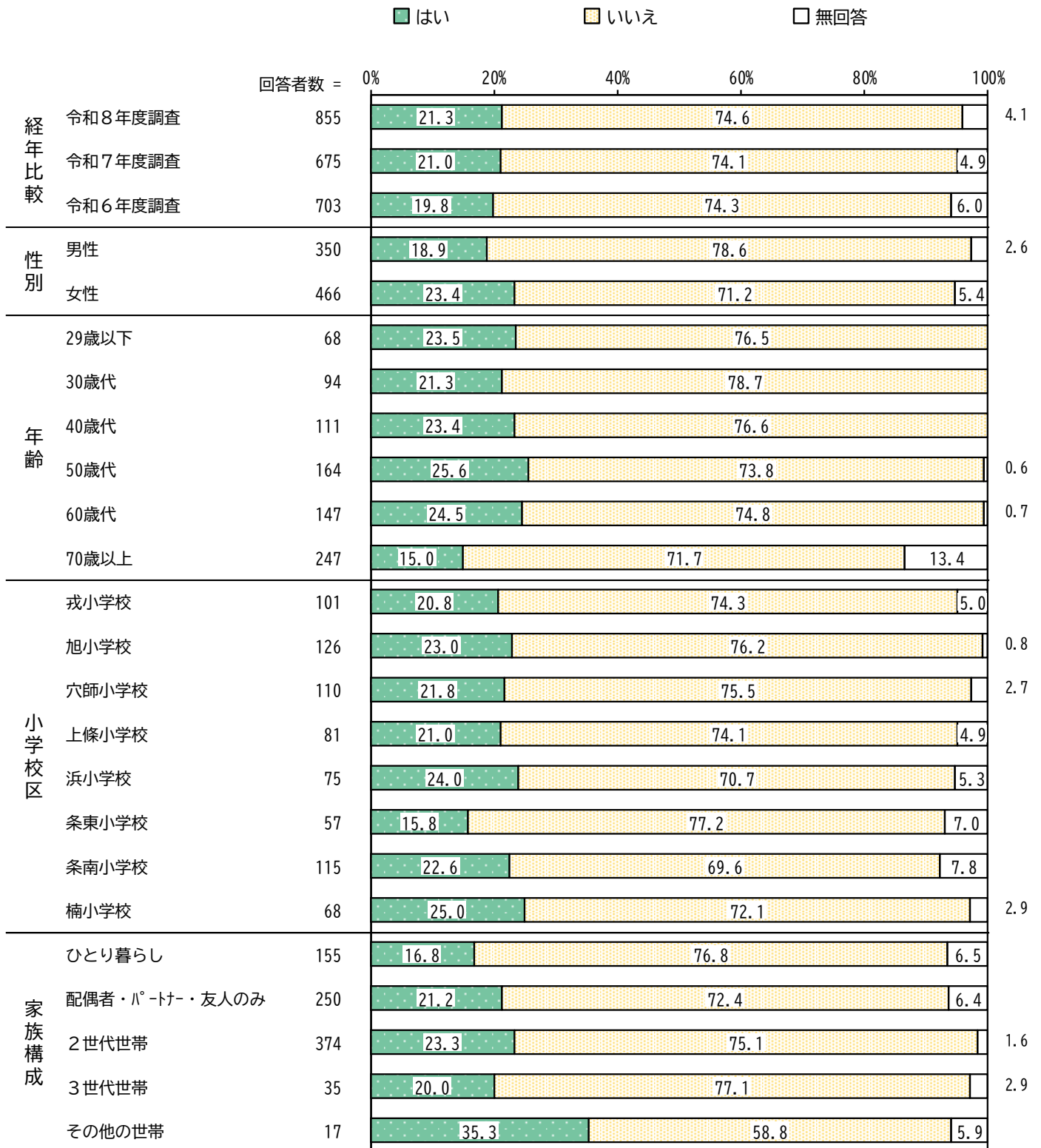
過去調査と比較すると、大きな変化や傾向はみられません。

性別にみると、男性で「いいえ」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、70歳以上から50歳代まで年齢が下がるほど「はい」の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、条東小学校で「はい」、条南小学校で「いいえ」の割合が低くなっています。

家族構成別にみると、その他の世帯で「はい」の割合が高くなっています。



(3) で「はい」と回答した方のみ、お答えください。

(4) お勤めの職場の労働環境が整っていると思いますか。

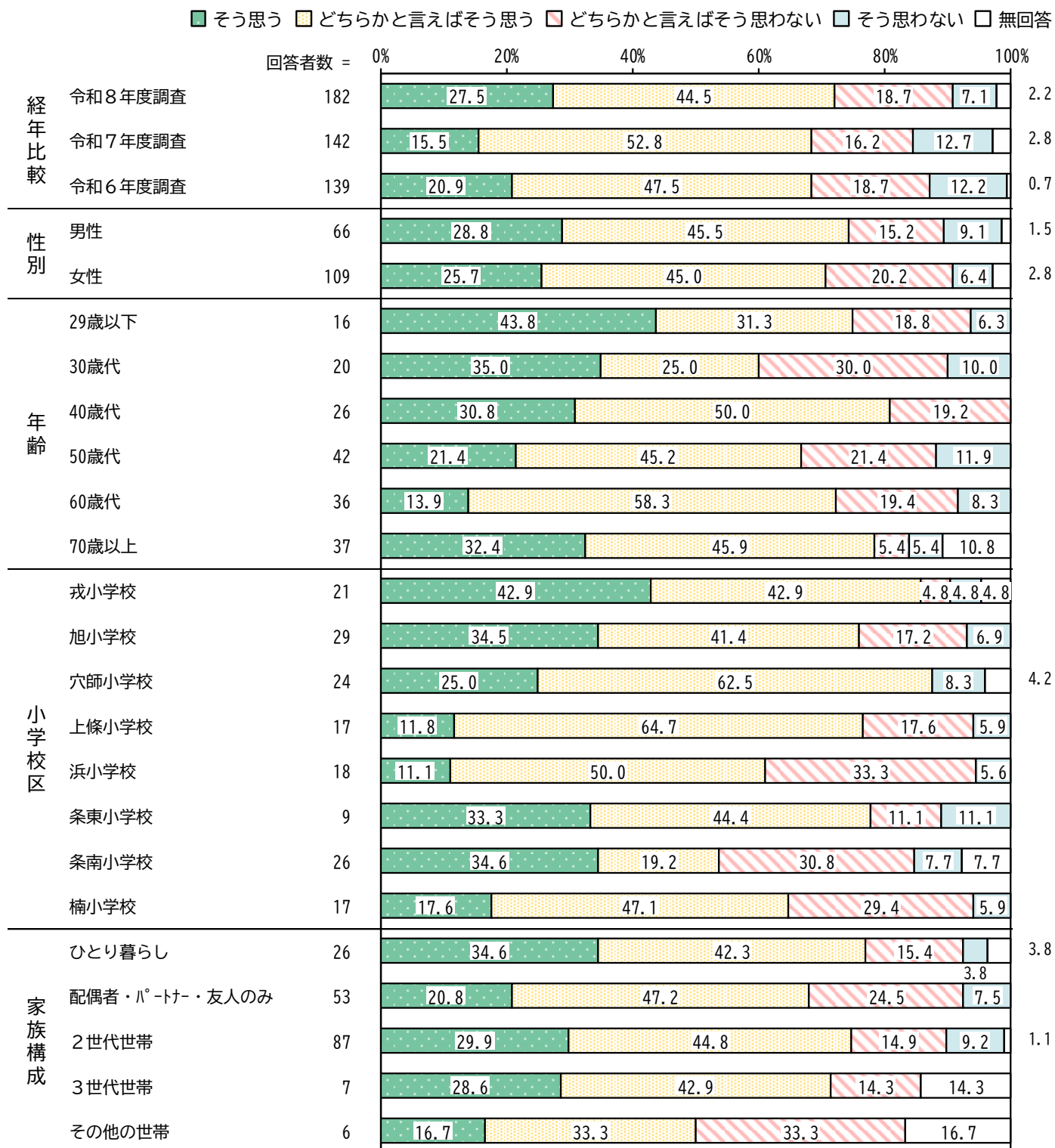
過去調査と比較すると、令和6年度調査から「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が減少しています。

性別にみると、女性で「どちらかと言えばそう思わない」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、50歳代から70歳以上まで年齢が上がるほど「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、戎小学校、穴師小学校で“そう思う”、浜小学校、条南小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、配偶者・パートナー・友人のみで“そう思わない”の割合が高くなっています。



(5) 自分とは違う価値観・慣習・文化の多様性を理解しようと心がけていますか。

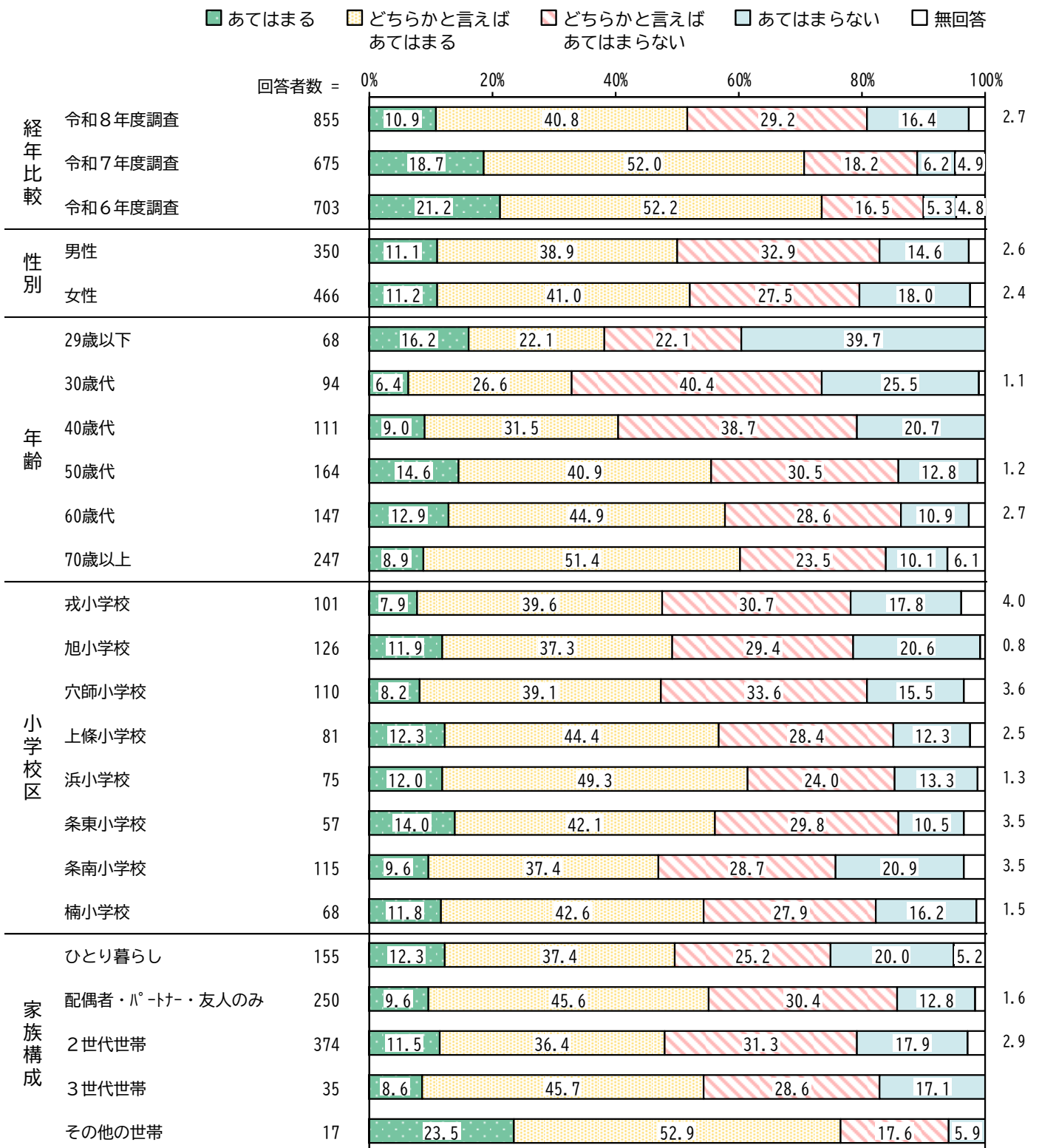
過去調査と比較すると、令和6年度調査から「どちらかと言えばあてはまらない」「あてはまらない」を合わせた“あてはまらない”の割合が増加しています。

性別にみると、男性で「どちらかと言えばあてはまらない」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、30歳代から70歳以上まで年齢が上がるほど「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」を合わせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、浜小学校で“あてはまる”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、その他の世帯で“あてはまる”の割合が高くなっています。



(6) 健康に関心があり、健康活動に取り組んでいますか。

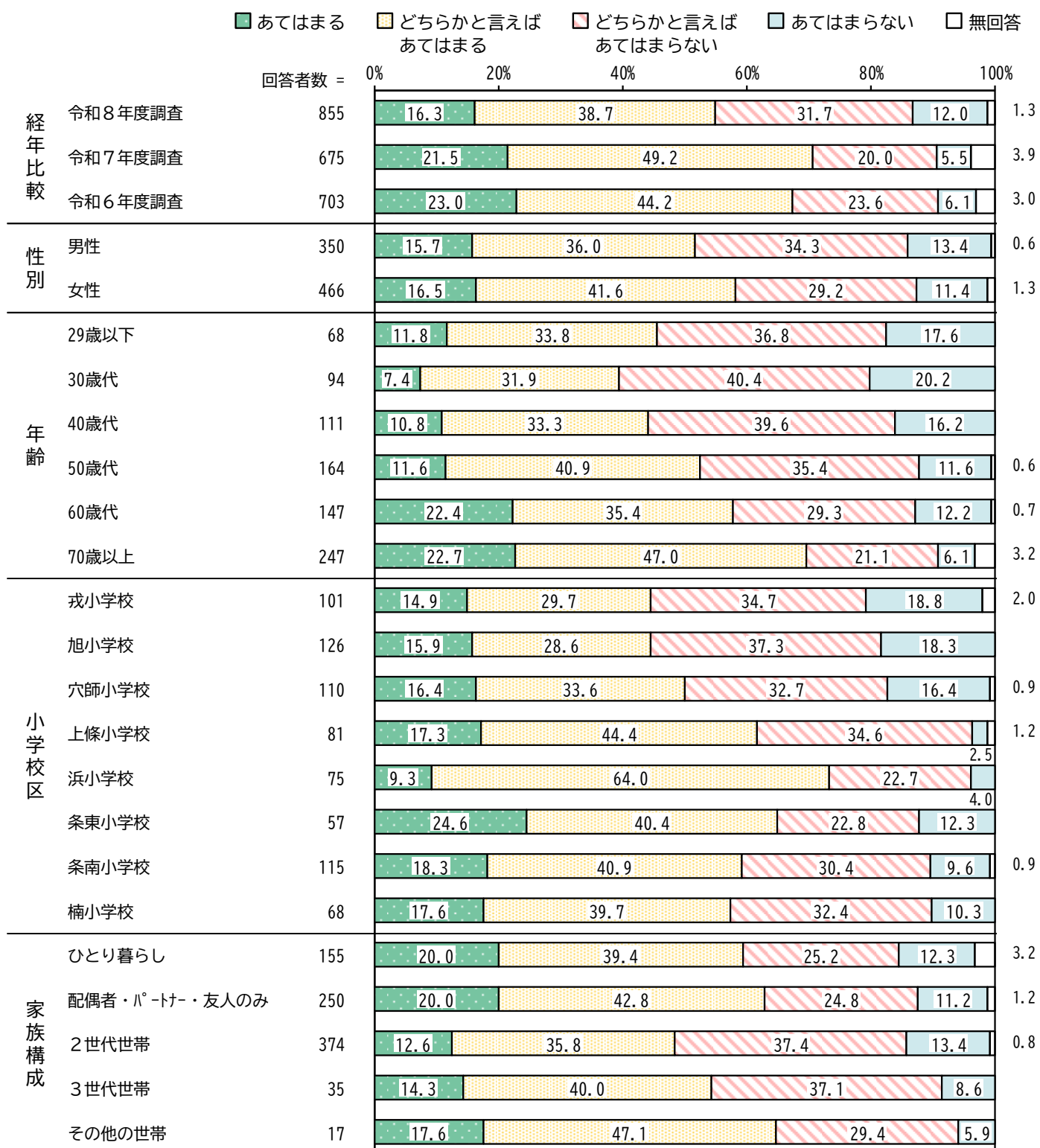
過去調査と比較すると、令和7年度調査から「どちらかと言えばあてはまらない」「あてはまらない」を合わせた“あてはまらない”の割合が増加しています。

性別にみると、男性で“あてはまらない”の割合が高くなっています。

年齢別にみると、30歳代から70歳以上まで年齢が上がるほど「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」を合わせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、浜小学校で“あてはまる”、旭小学校で“あてはまらない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、配偶者・パートナー・友人のみ、その他の世帯で“あてはまる”、2世代世帯で“あてはまらない”の割合が高くなっています。



(7) 健康を意識した食事を心がけていますか。

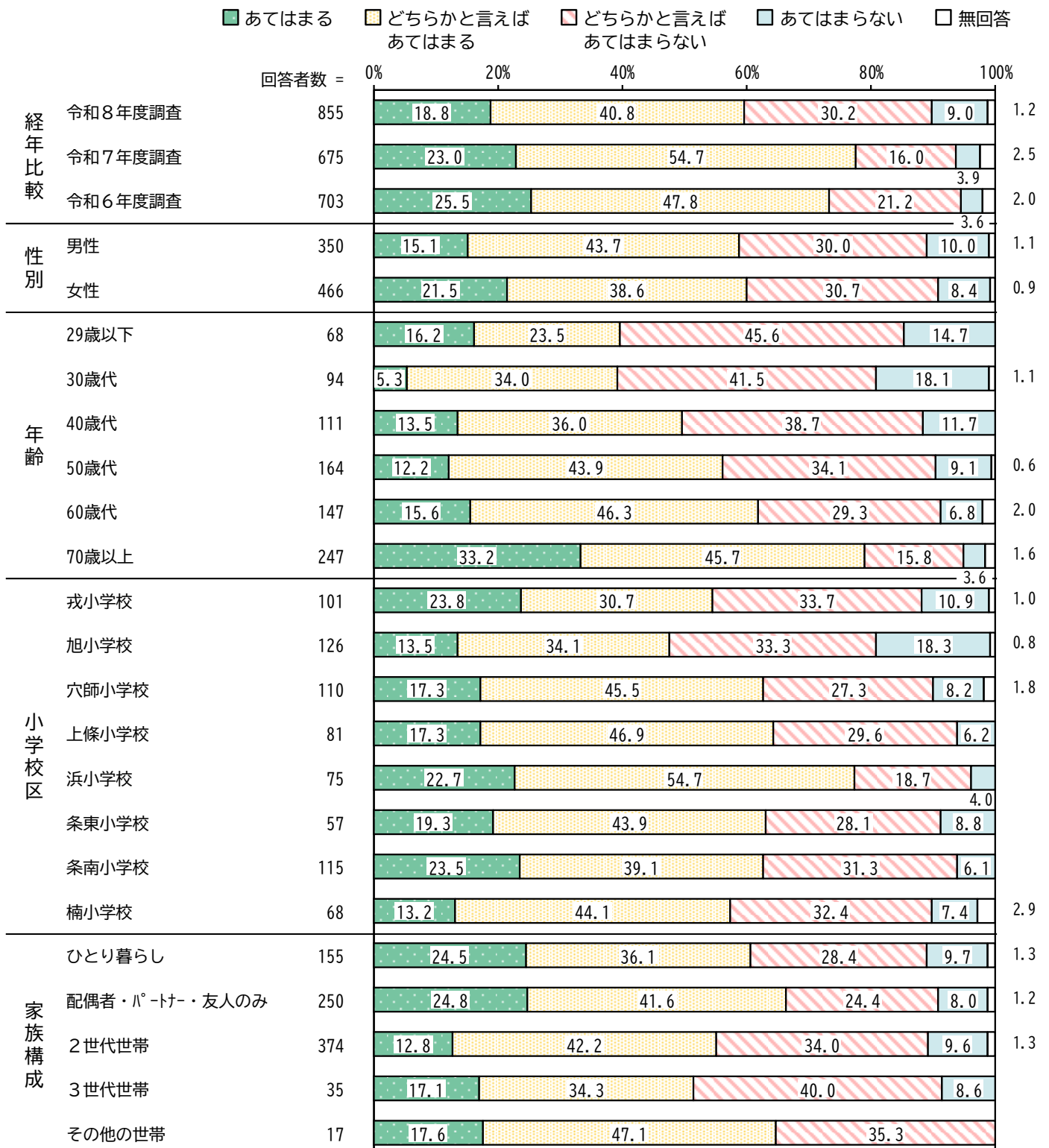
過去調査と比較すると、令和7年度調査から「どちらかと言えばあてはまらない」「あてはまらない」を合わせた“あてはまらない”の割合が増加しています。

性別にみると、男性で「どちらかと言えばあてはまる」の割合が高く、女性で「あてはまる」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、年齢が下がるほど“あてはまらない”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、浜小学校で「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」を合わせた“あてはまる”、旭小学校で“あてはまらない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、配偶者・パートナー・友人のみ、その他の世帯で“あてはまる”、3世代世帯で“あてはまらない”の割合が高くなっています。



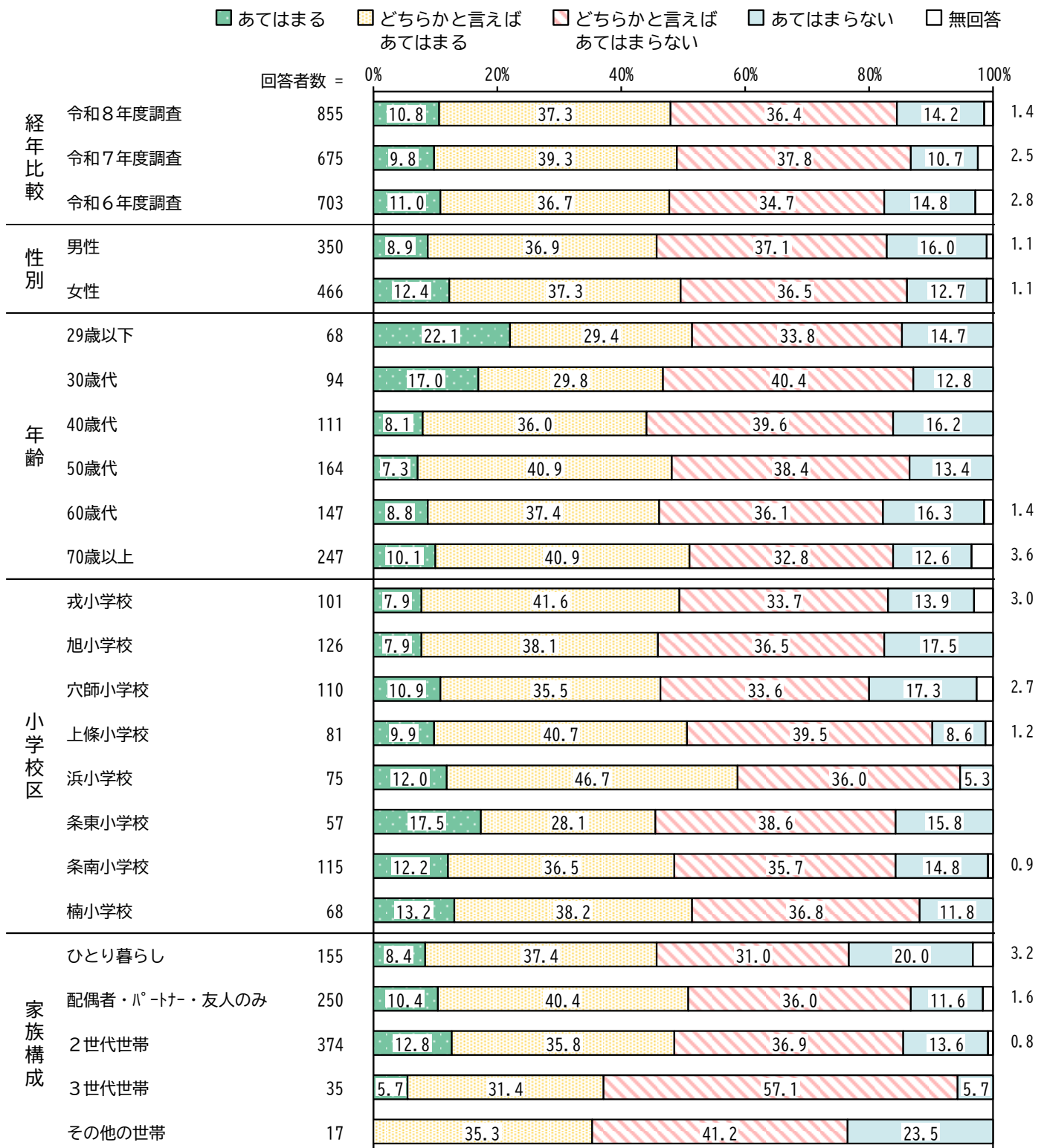
(8) 災害に備えていますか。

過去調査と比較すると、大きな変化や傾向はみられません。

年齢別にみると、29 歳以下から 40 歳代まで年齢が上がるほど「どちらかと言えばあてはまらない」「あてはまらない」を合わせた“あてはまらない”の割合が高くなっています。また、29 歳以下で「あてはまる」の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、浜小学校で「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」を合わせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、3 世代世帯、その他の世帯で“あてはまらない”の割合が高くなっています。



(9) 犯罪にあわないために防犯対策をしていますか。

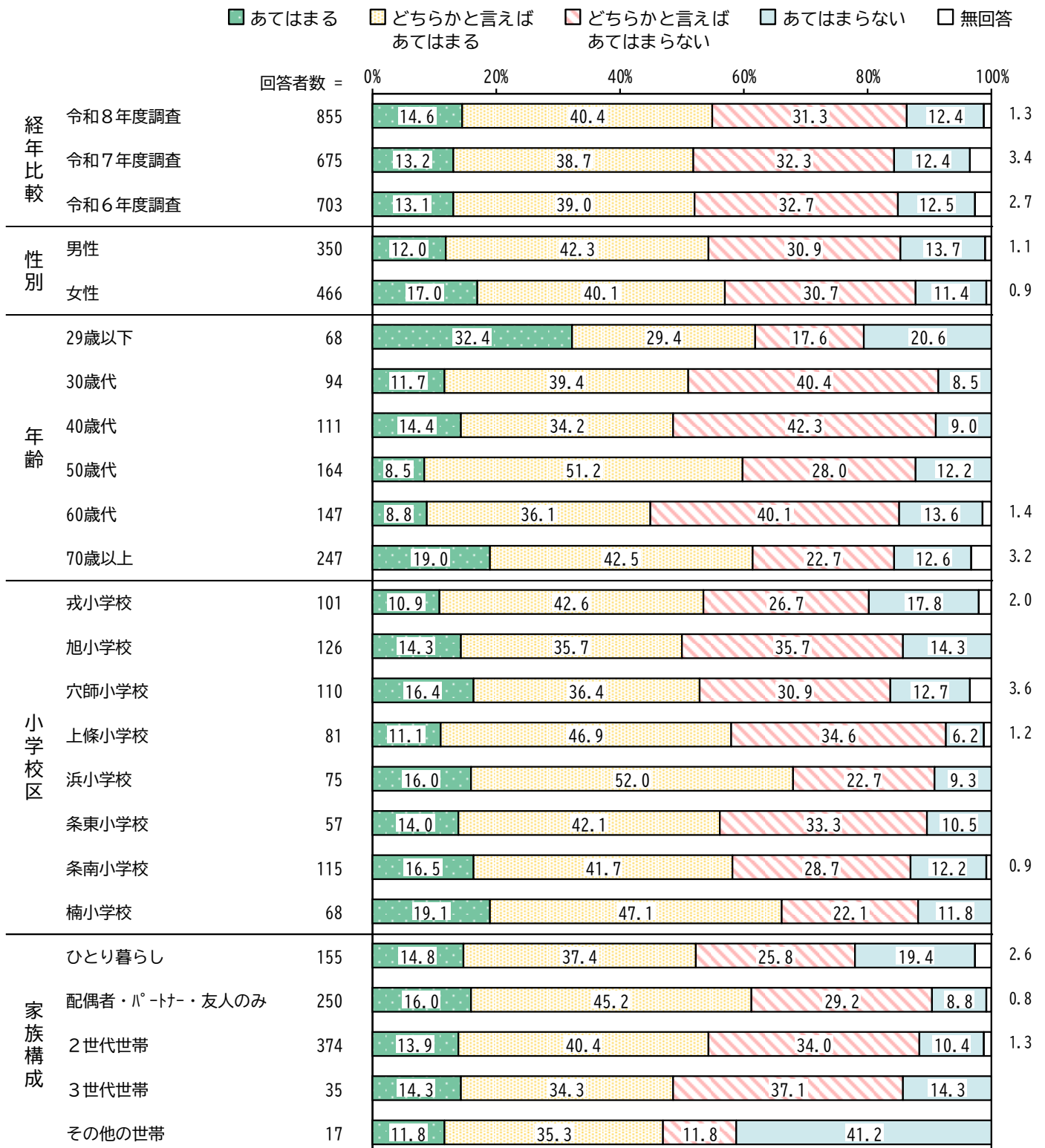
過去調査と比較すると、大きな変化や傾向はみられません。

性別にみると、女性で「あてはまる」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、29歳以下から40歳代まで年齢が上がるほど「どちらかと言えばあてはまらない」「あてはまらない」を合わせた“あてはまらない”の割合が高くなっています

小学校区別にみると、浜小学校、楠小学校で「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」を合わせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、配偶者・パートナー・友人のみで“あてはまる”、3世代世帯、その他の世帯で“あてはまらない”の割合が高くなっています。



(10) 市内の移動を徒歩や自転車で行っていますか。

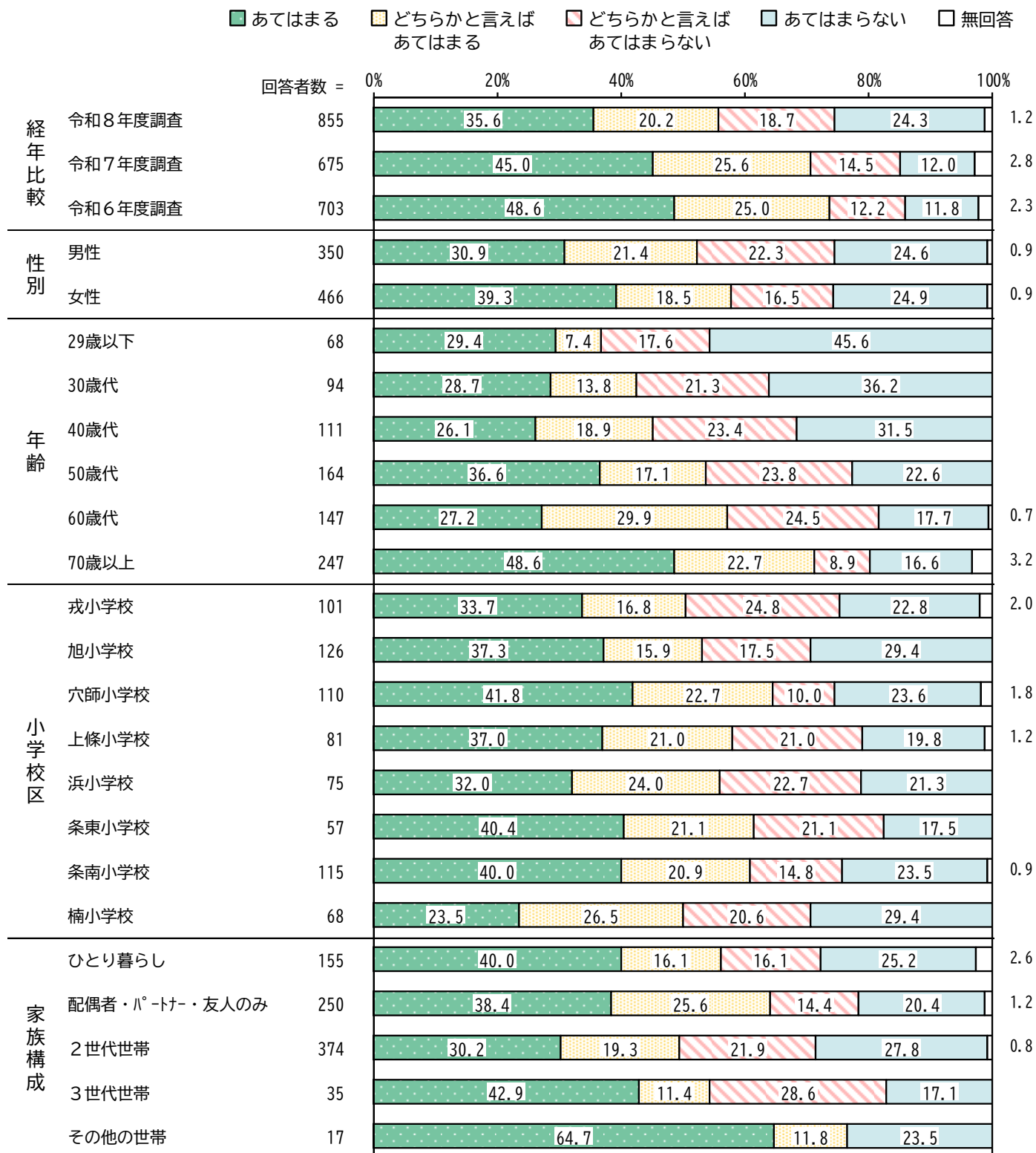
過去調査と比較すると、令和6年度調査から「どちらかと言えばあてはまらない」「あてはまらない」を合わせた“あてはまらない”の割合が増加しています。

性別にみると、女性で「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」を合わせた“あてはまる”の割合が高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど“あてはまる”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、穴師小学校、条東小学校で“あてはまる”、楠小学校で“あてはまらない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、その他の世帯で“あてはまる”の割合が高くなっています。



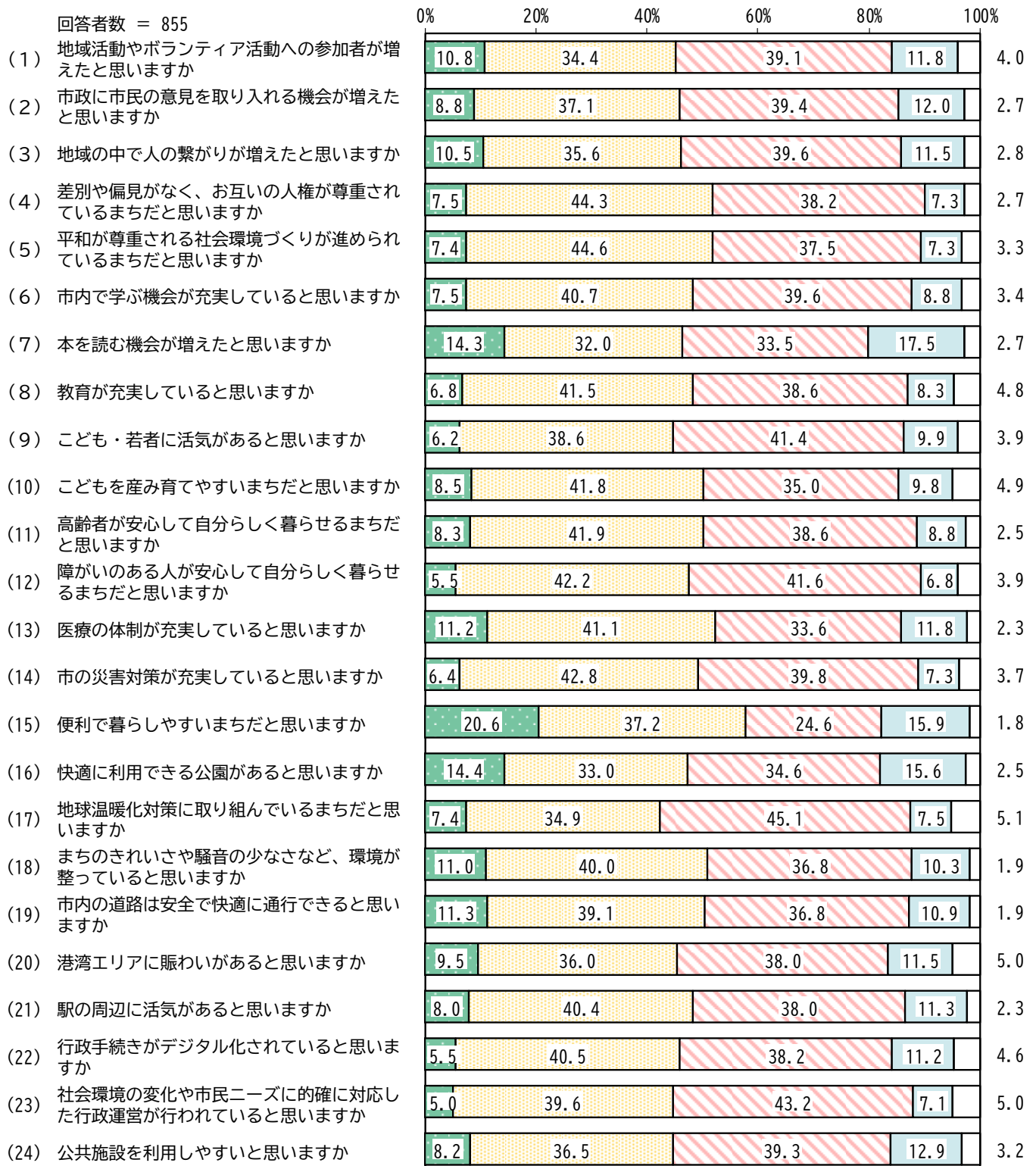
5 泉大津市のまちの現状について

問5 まちの現状について、どのように感じますか。実感をお聞かせください。

<1つに○印>

「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合は、『(15) 便利で暮らしやすいまちだと思いますか』が最も高くなっています。一方、「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合は、『(17) 地球温暖化対策に取り組んでいるまちだと思いますか』が最も高くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



(1) 地域活動やボランティア活動への参加者が増えたと思いますか。

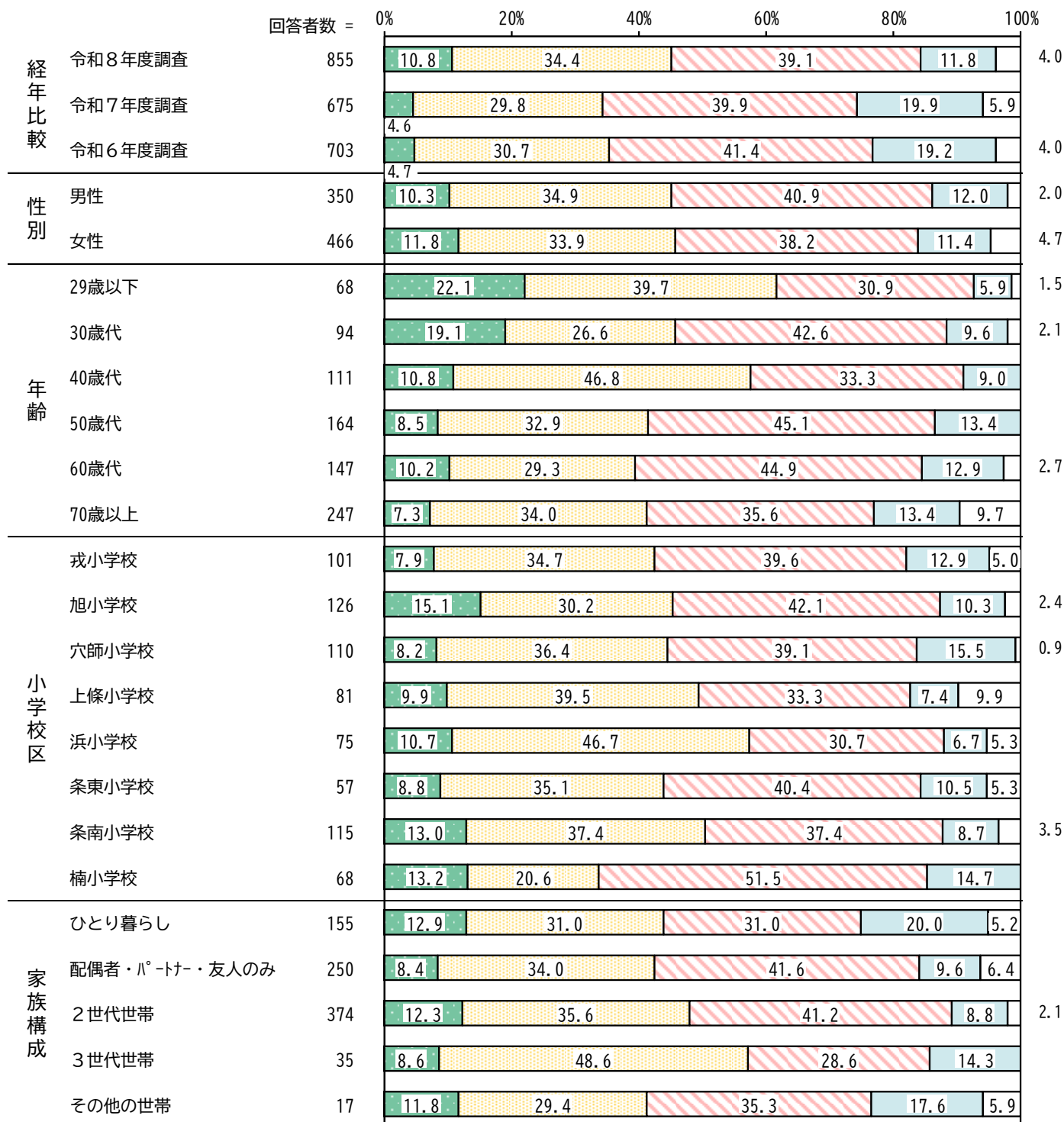
過去調査と比較すると、令和6年度調査から「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が減少しています。

年齢別にみると、70歳以上から50歳代まで年齢が下がるほど“そう思わない”の割合が高くなっています。また、29歳以下で「そう思う」、40歳代で「どちらかと言えばそう思う」の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、浜小学校で“そう思う”、楠小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、3世代世帯で「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



(2) 市政に市民の意見を取り入れる機会が増えたと思いますか。

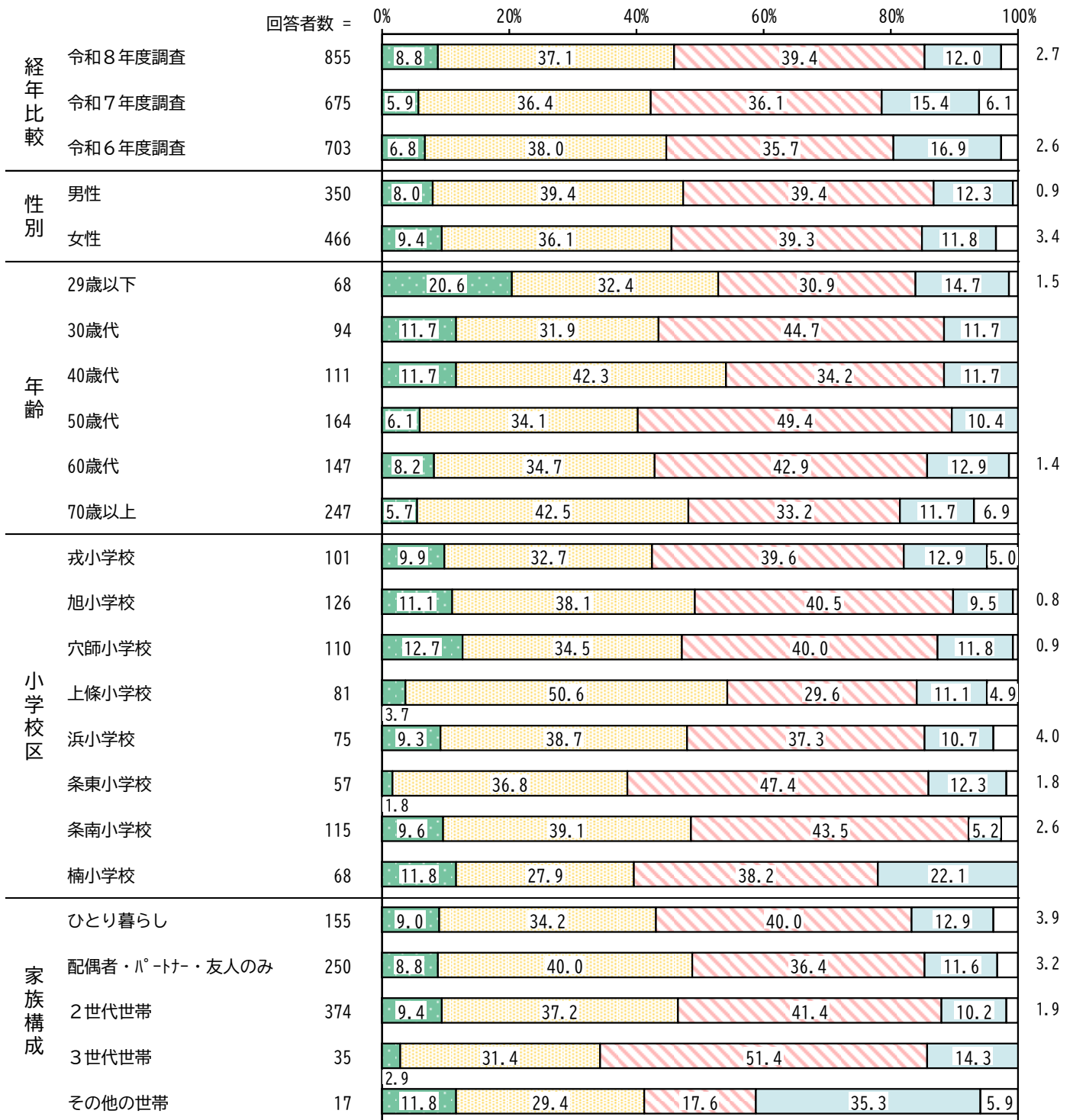
過去調査と比較すると、大きな変化や傾向はみられません。

年齢別にみると、50歳代から70歳以上まで年齢が上がるほど「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。また、50歳代で「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、上條小学校で「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が低くなっています。

家族構成別にみると、3世代世帯で“そう思わない”の割合が高くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



(3) 地域の中で人の繋がりが増えたと思いますか。

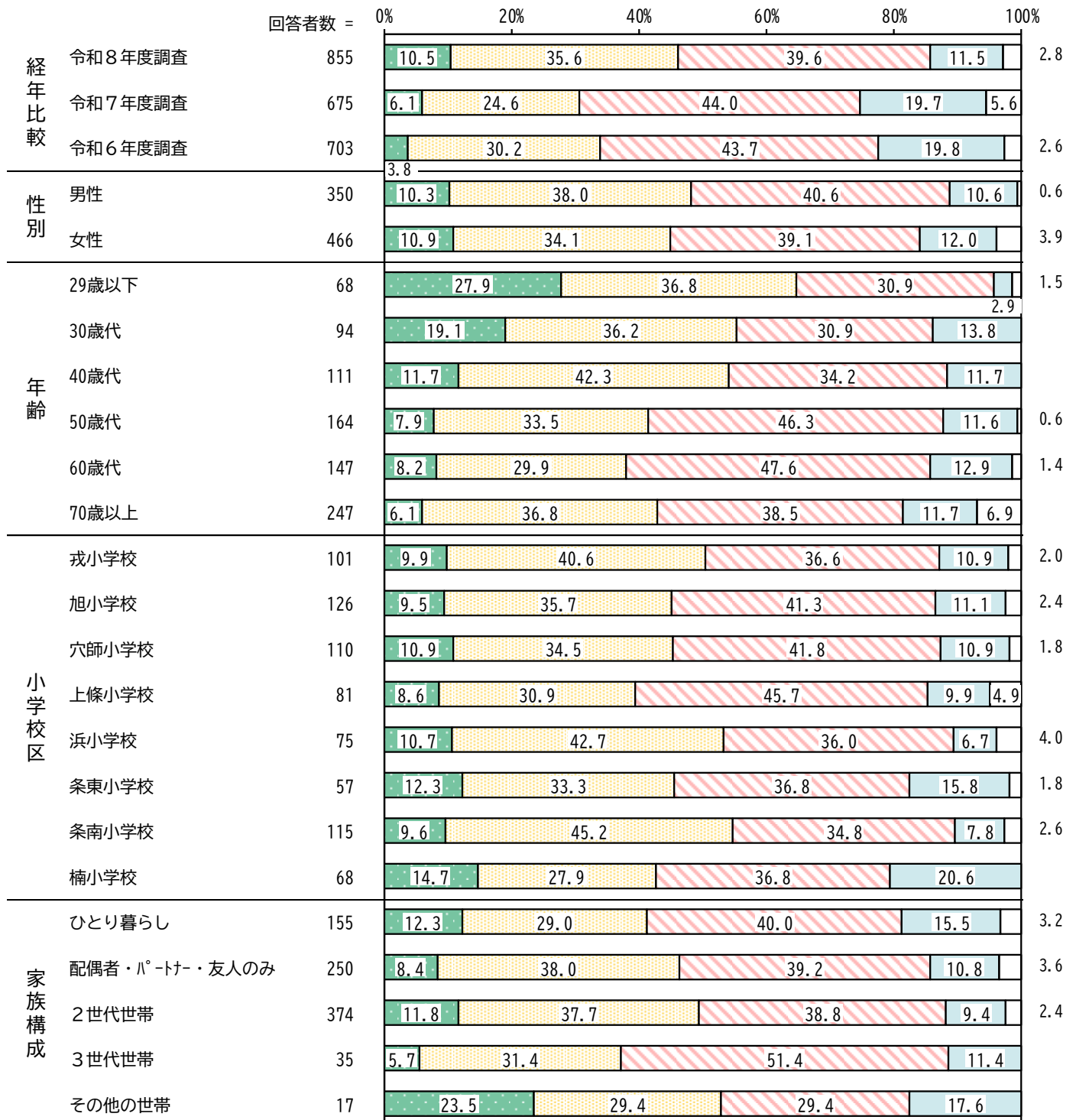
過去調査と比較すると、令和7年度調査から「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が増加しています。

年齢別にみると、29歳以下から60歳代まで年齢が上がるほど「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、浜小学校、条南小学校で“そう思う”、楠小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、3世代世帯で“そう思わない”の割合が高くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ▨ どちらかと言えばそう思わない □ そう思わない □ 無回答



(4) 差別や偏見がなく、お互いの人権が尊重されているまちだと思いますか。

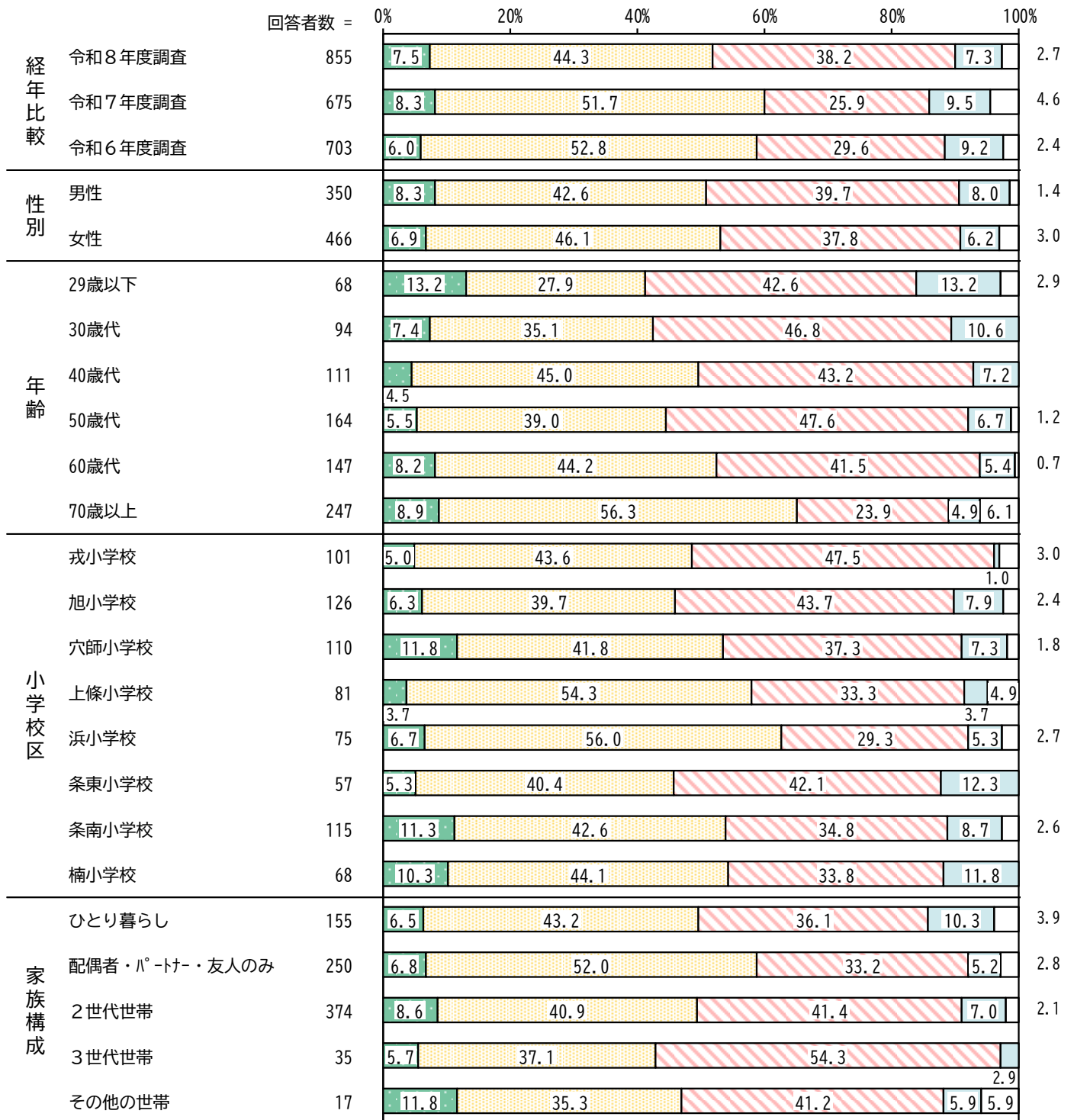
過去調査と比較すると、令和7年度調査から「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が増加しています。

年齢別にみると、50歳代から70歳以上まで年齢が上がるほど「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、浜小学校で“そう思う”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、3世代世帯で“そう思わない”の割合が高くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



(5) 平和が尊重される社会環境づくりが進められているまちだと思いますか。

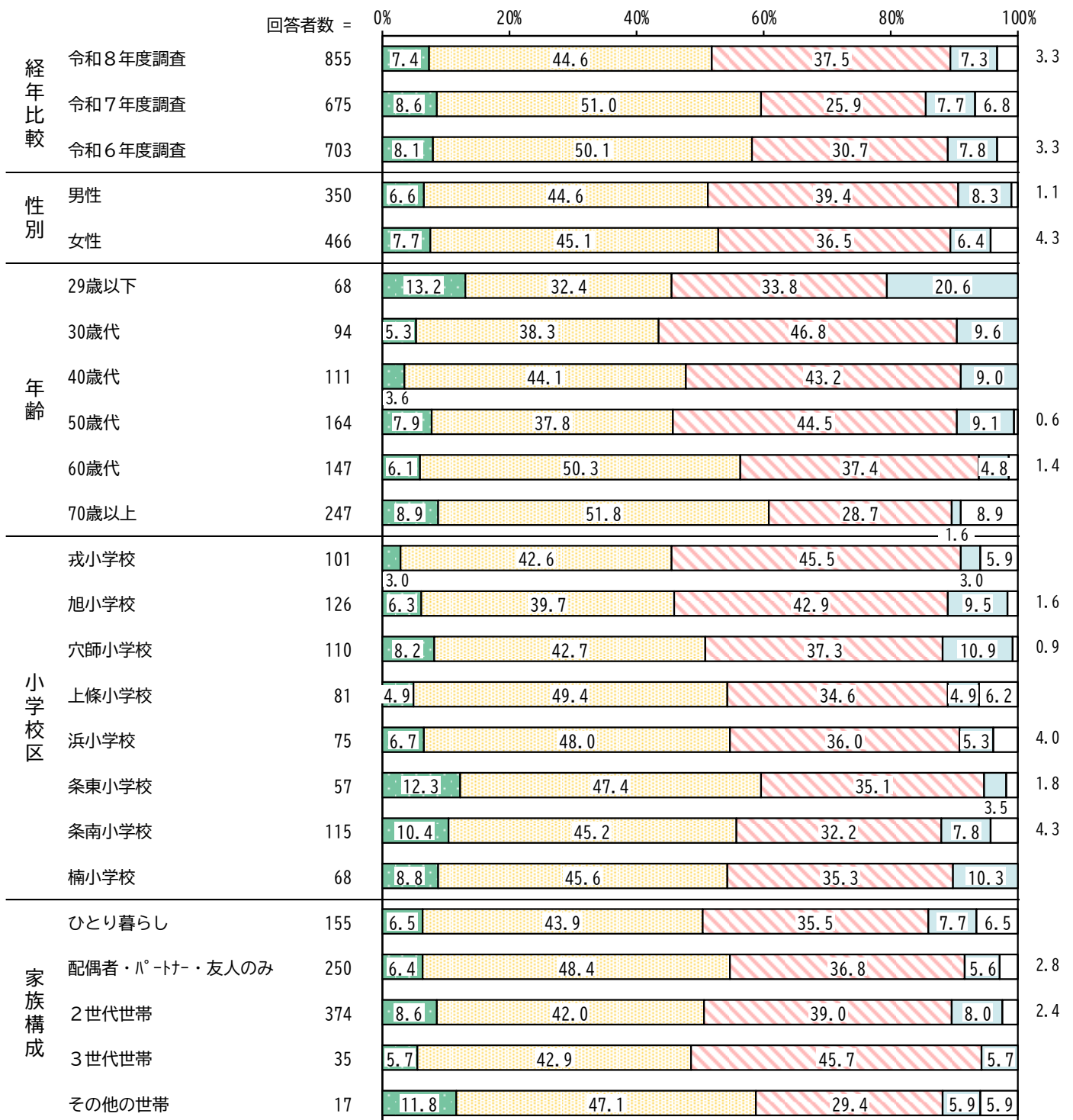
過去調査と比較すると、令和7年度調査から「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が増加しています。

年齢別にみると、30歳代から70歳以上まで年齢が上がるほど「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高い傾向にあります。

小学校区別にみると、条東小学校で“そう思う”、旭小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、その他の世帯で“そう思う”、3世代世帯で“そう思わない”の割合が高くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ▨ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



(6) 市内で学ぶ機会が充実していると思いますか。

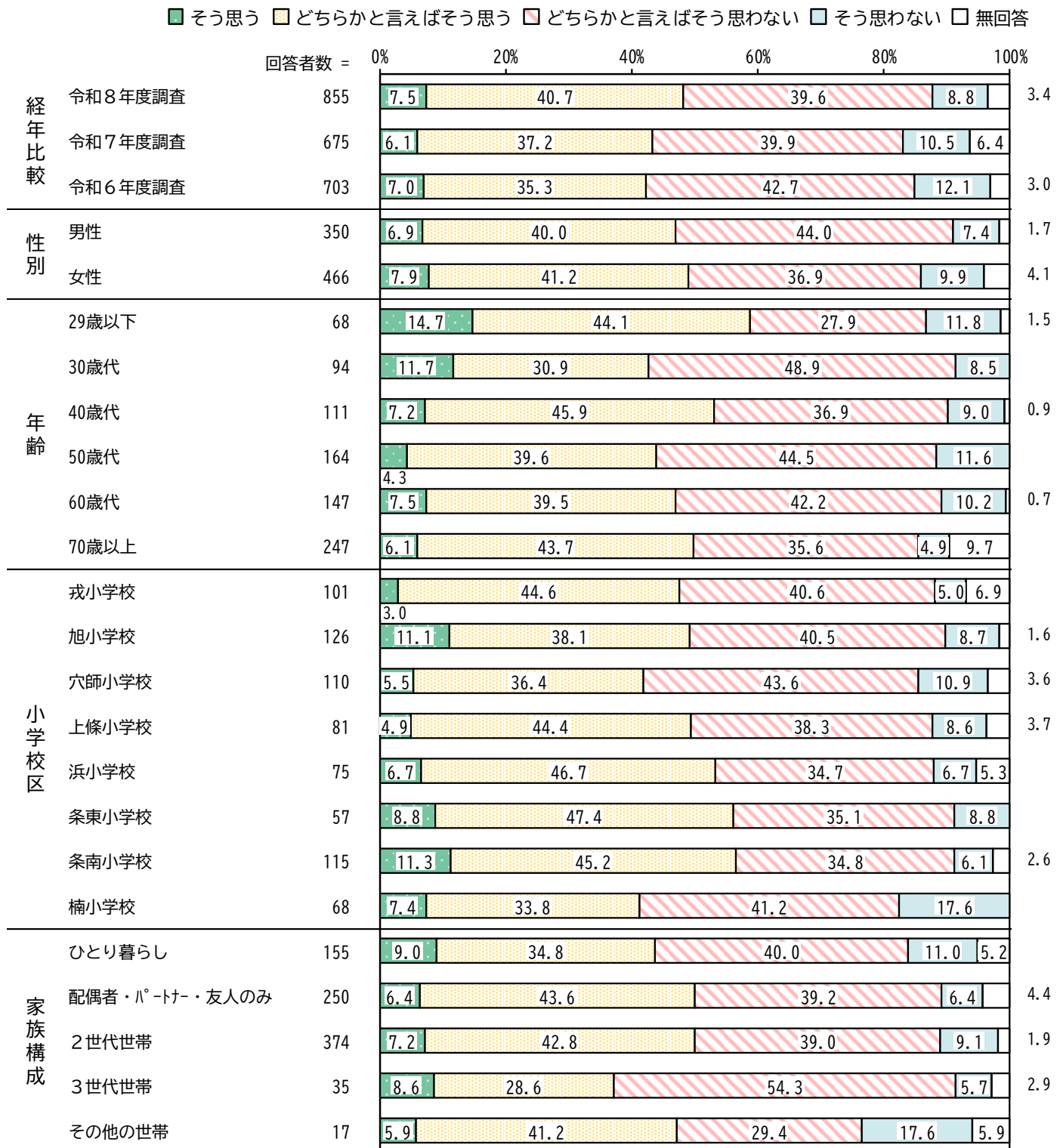
過去調査と比較すると、令和6年度調査から「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が減少しています。

性別にみると、男性で「どちらかと言えばそう思わない」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、50歳代から70歳以上まで年齢が上がるほど「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、楠小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、3世代世帯で“そう思わない”の割合が高くなっています。



(7) 本を読む機会が増えたと思いますか。

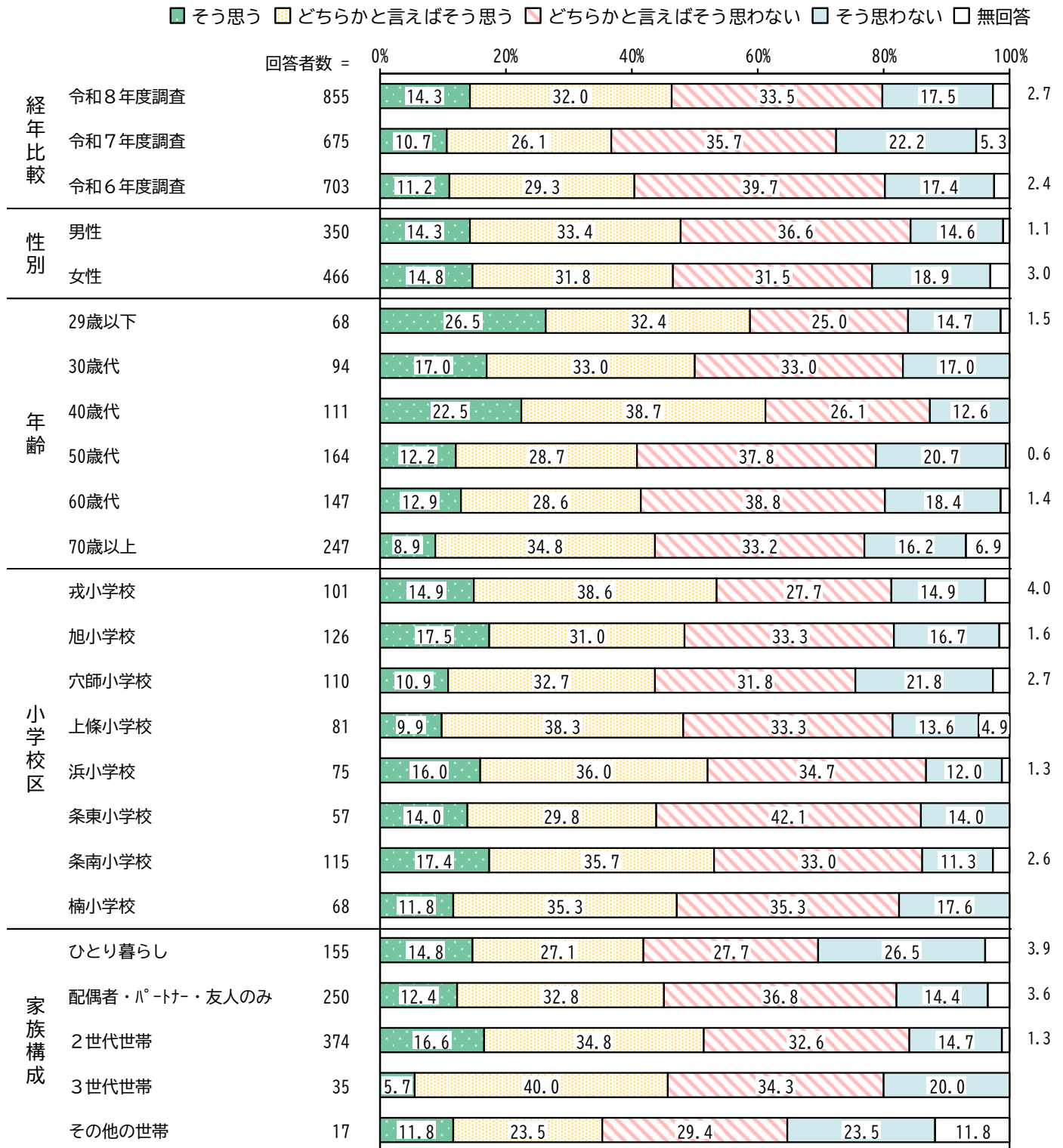
過去調査と比較すると、令和7年度調査から「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が増加しています。

性別にみると、男性で「どちらかと言えばそう思わない」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、70歳以上から50歳代まで年齢が下がるほど「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、戎小学校、浜小学校、条南小学校で“そう思う”、条東小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、その他の世帯で“そう思う”の割合が低くなっています。



(8) 教育が充実していると思いますか。

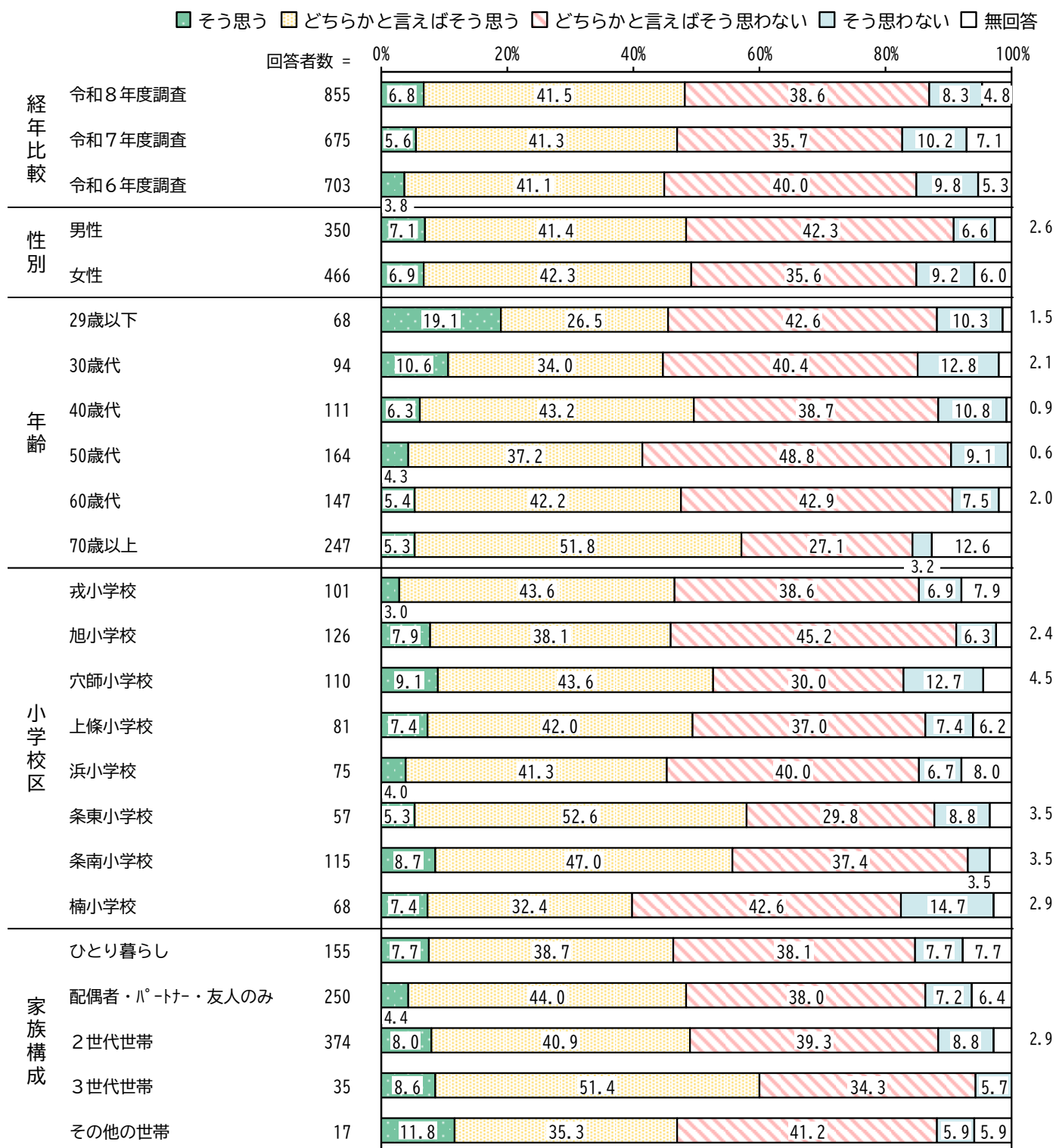
過去調査と比較すると、大きな変化や傾向はみられません。

性別にみると、男性で「どちらかと言えばそう思わない」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、50歳代から70歳以上まで年齢が上がるほど「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、楠小学校で「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、3世代世帯で“そう思う”の割合が高くなっています。



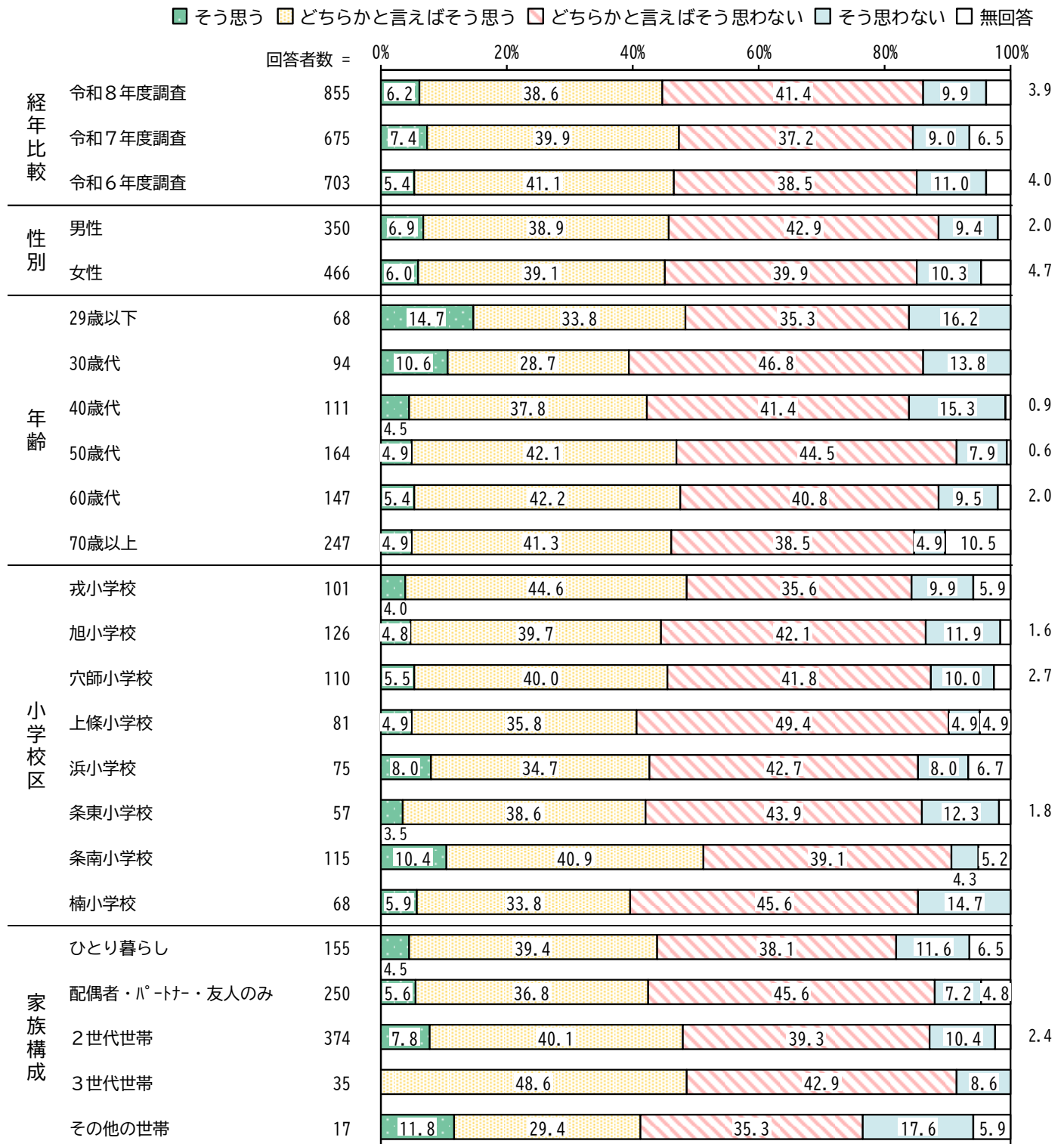
(9) こども・若者に活気があると思いますか。

過去調査と比較すると、令和7年度調査から「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が増加しています。

年齢別にみると、70歳以上から30歳代まで年齢が下がるほど“そう思わない”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、条南小学校で「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”、楠小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、その他の世帯で「そう思う」「そう思わない」、3世代世帯で「どちらかと言えばそう思う」の割合が高くなっています。



(10) こどもを産み育てやすいまちだと思いますか。

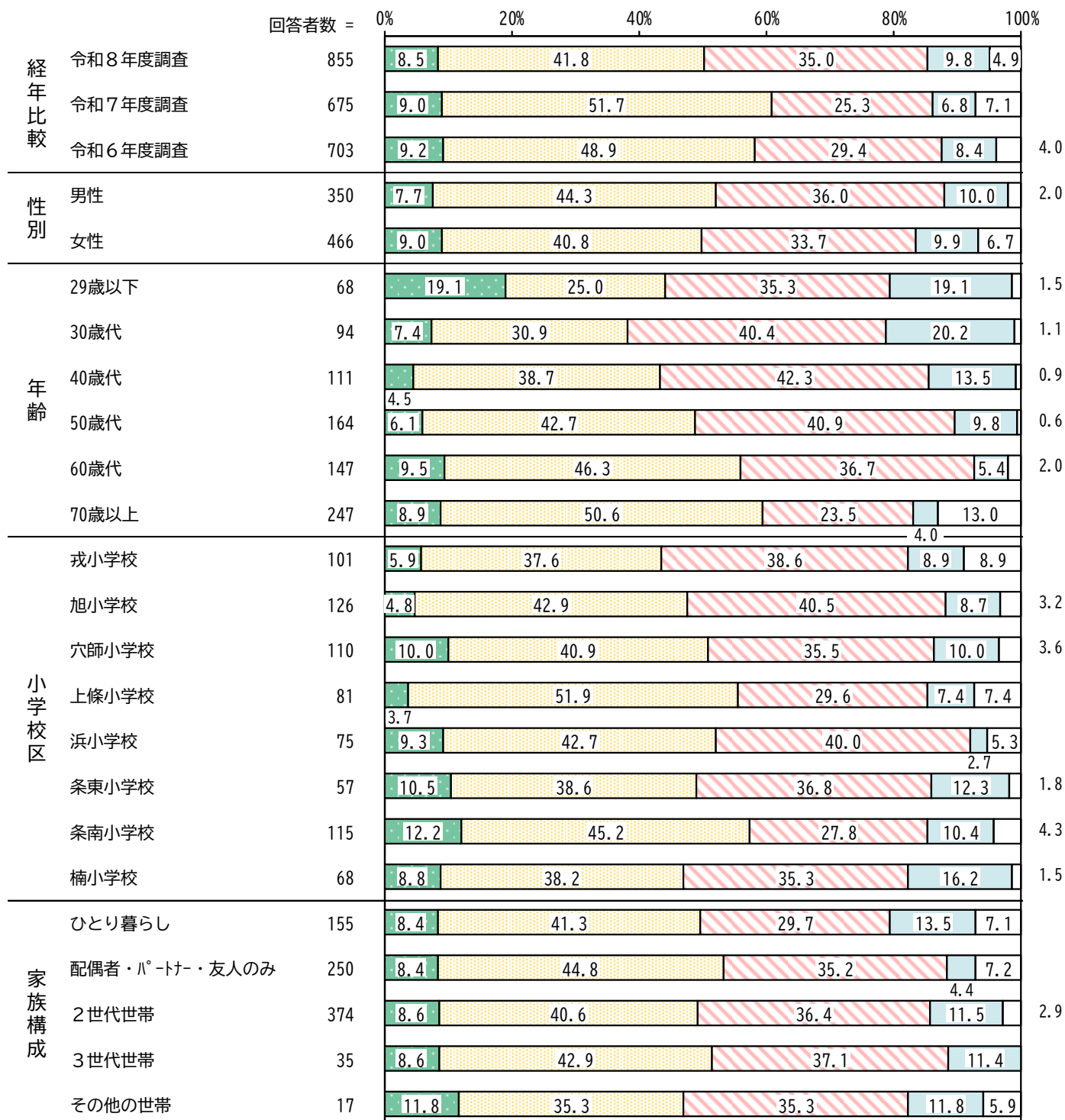
過去調査と比較すると、令和7年度調査から「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が増加しています。

年齢別にみると、30歳代から70歳以上まで年齢が上がるほど「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、上條小学校、条南小学校で“そう思う”、楠小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、配偶者・パートナー・友人のみで“そう思わない”の割合が低くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



(11) 高齢者が安心して自分らしく暮らせるまちだと思いますか。

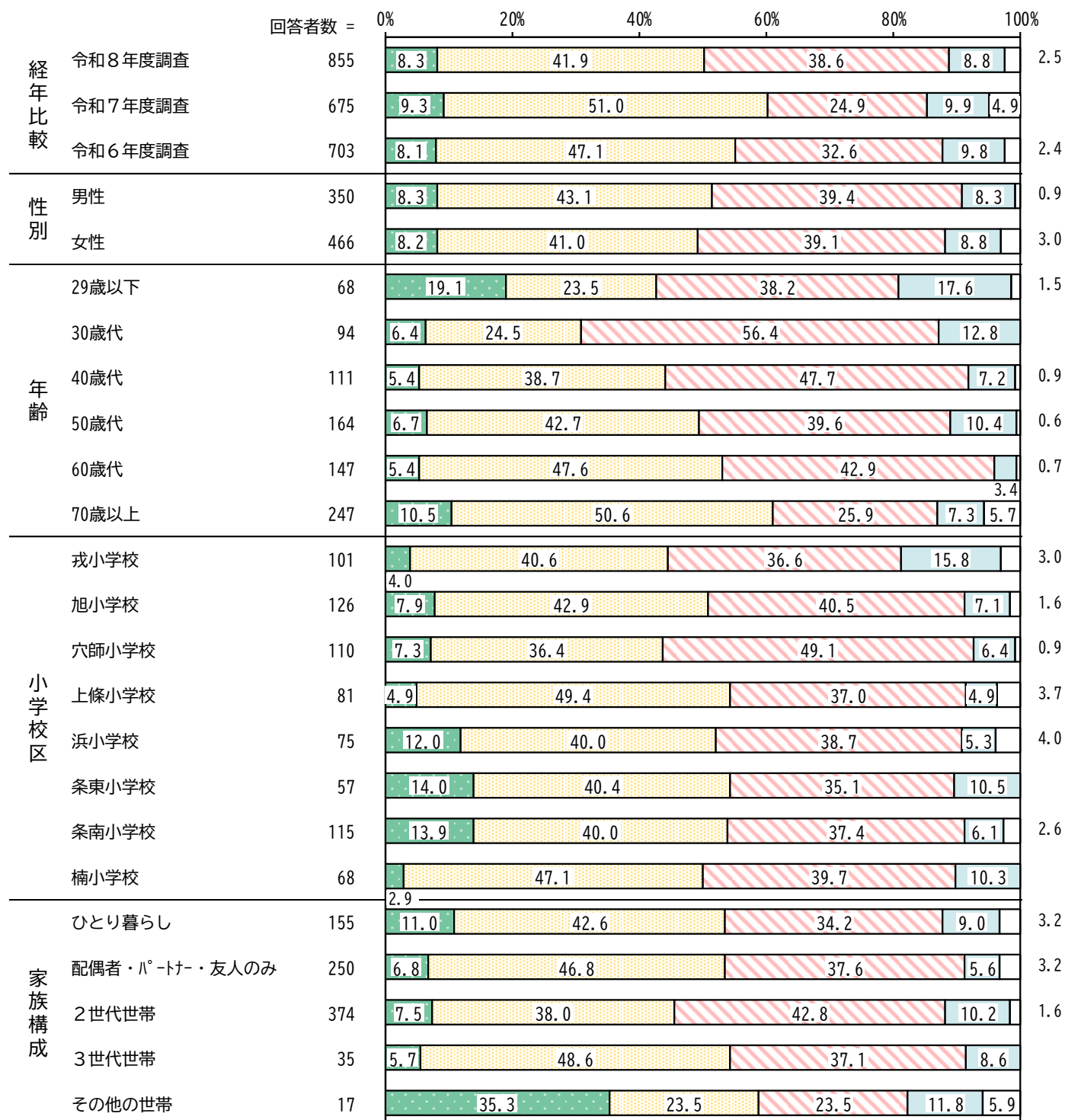
過去調査と比較すると、令和7年度調査から「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が増加しています。

年齢別にみると、30歳代から70歳以上まで年齢が上がるほど「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、穴師小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、その他の世帯で“そう思わない”の割合が低くなっています。

■ そう思う
 ■ どちらかと言えばそう思う
 ■ どちらかと言えばそう思わない
 ■ そう思わない
 ■ 無回答



(12) 障がいのある人が安心して自分らしく暮らせるまちだと思いますか。

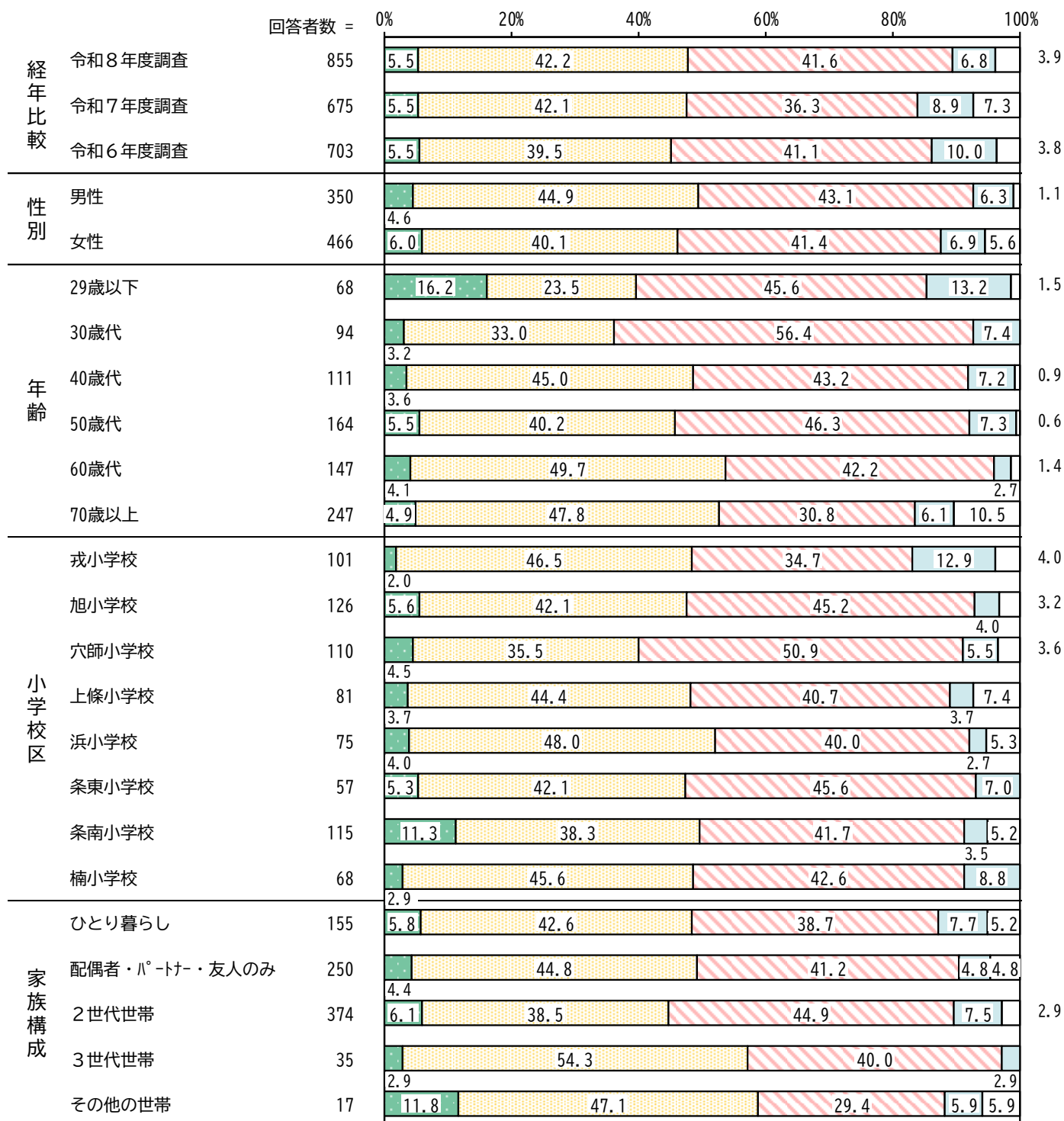
過去調査と比較すると、令和7年度調査から「どちらかと言えばそう思わない」の割合が増加しています。

年齢別にみると、70歳以上から50歳代まで年齢が下がるほど「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、穴師小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、その他の世帯で「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



(13) 医療の体制が充実していると思いますか。

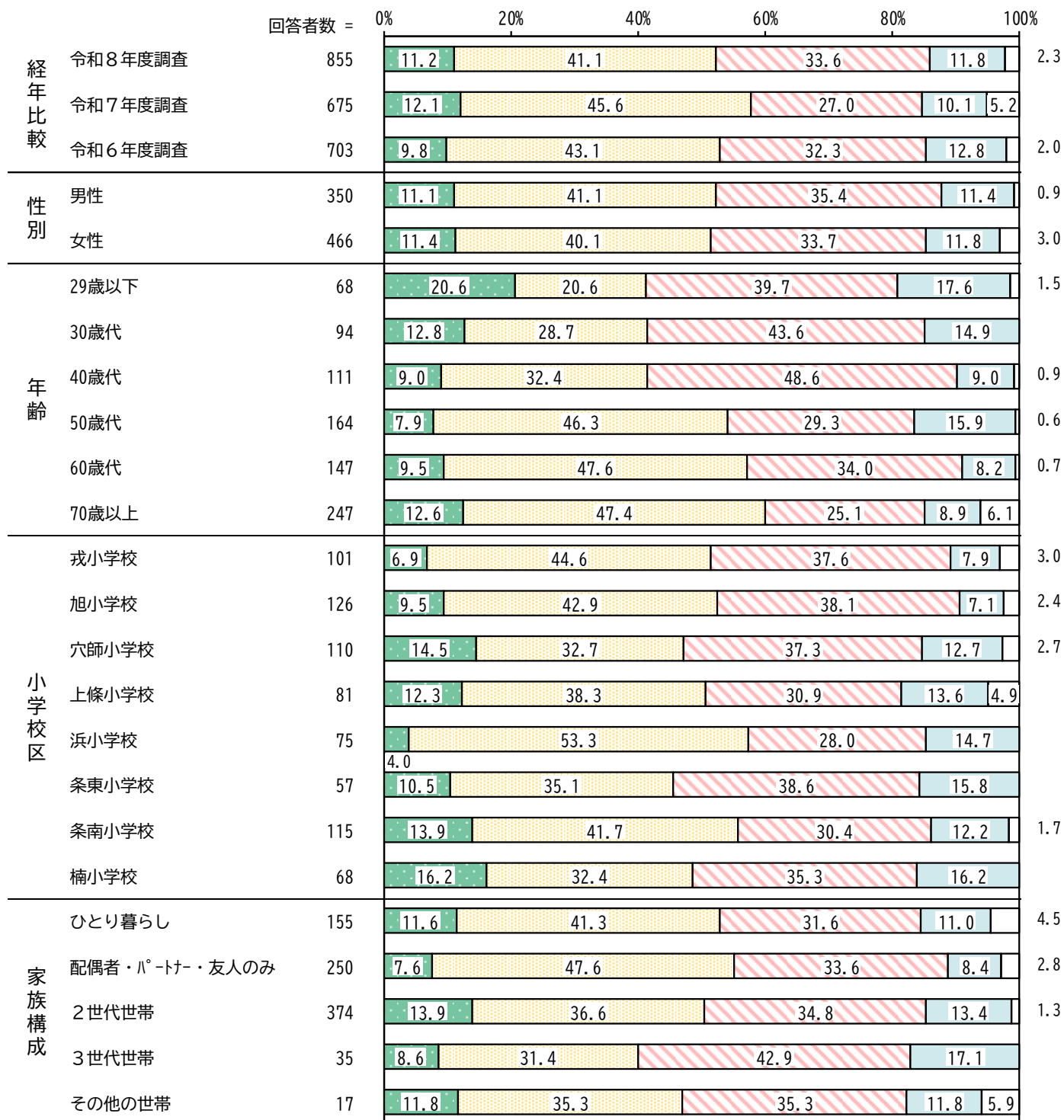
過去調査と比較すると、令和7年度調査から「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が増加しています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高い傾向にあります。

小学校区別にみると、浜小学校で“そう思う”、条東小学校、楠小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、3世代世帯で“そう思わない”の割合が高くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



(14) 市の災害対策が充実していると思いますか。

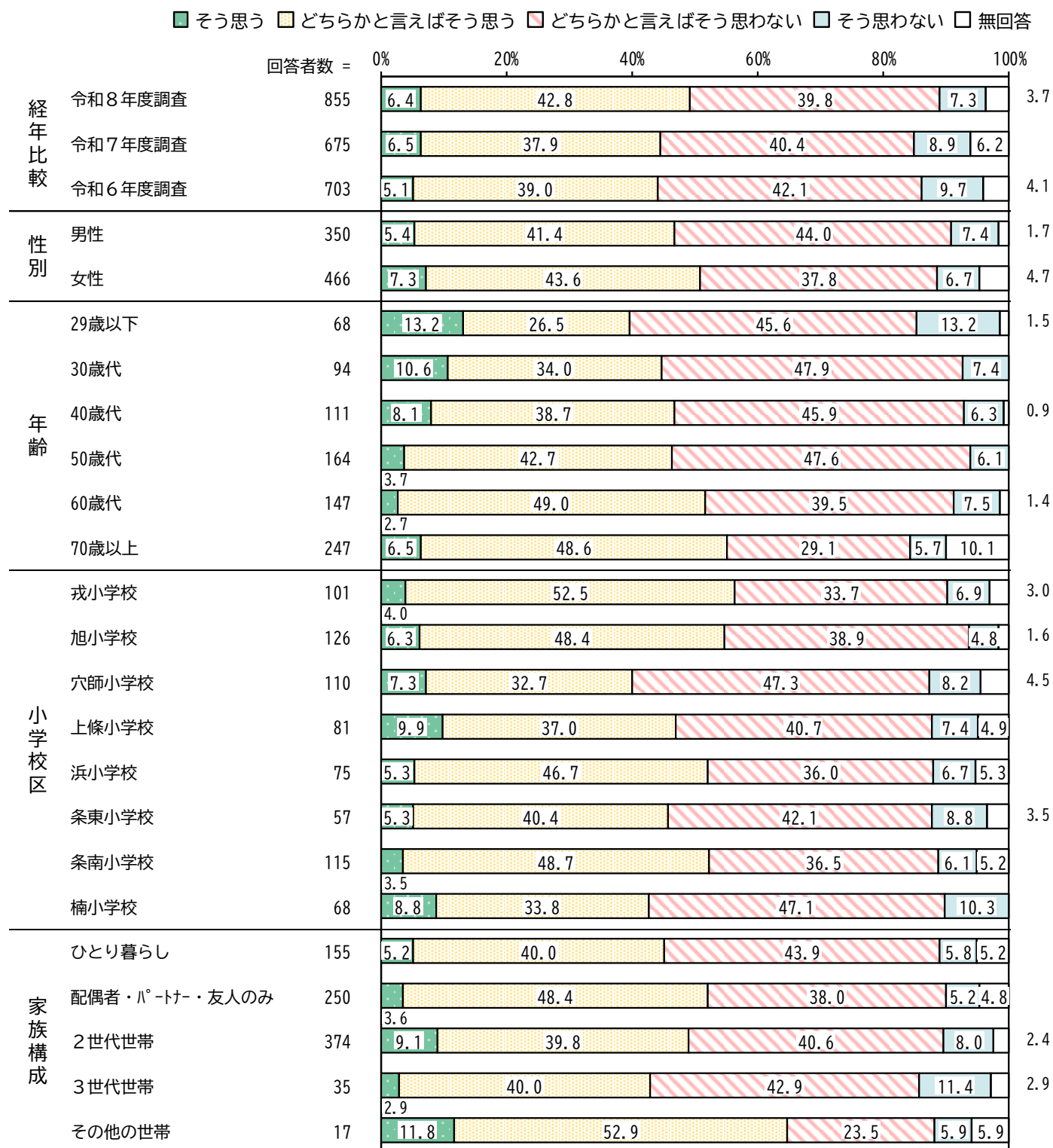
過去調査と比較すると、令和6年度調査から「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が増加しています。

性別にみると、男性で「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど“そう思う”の割合が高い傾向にあります。

小学校区別にみると、楠小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、その他の世帯で“そう思う”の割合が高くなっています。



(15) 便利で暮らしやすいまちだと思いますか。

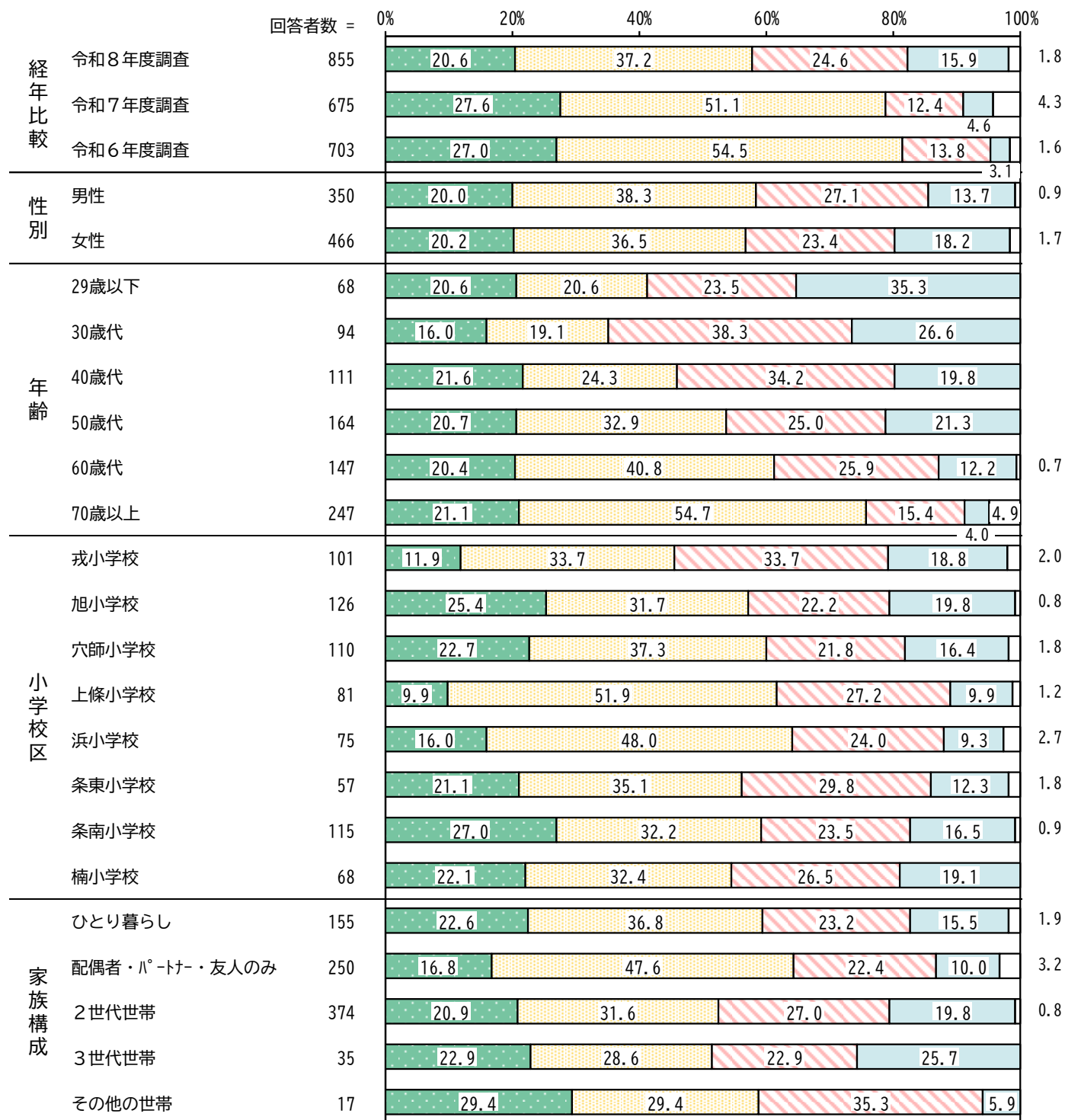
過去調査と比較すると、令和6年度調査から「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が減少しています。

年齢別にみると、30歳代から70歳以上まで年齢が上がるほど“そう思う”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、戎小学校で「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、配偶者・パートナー・友人のみで“そう思う”、2世代世帯、3世代世帯で“そう思わない”の割合が高くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



(16) 快適に利用できる公園があると思いますか。

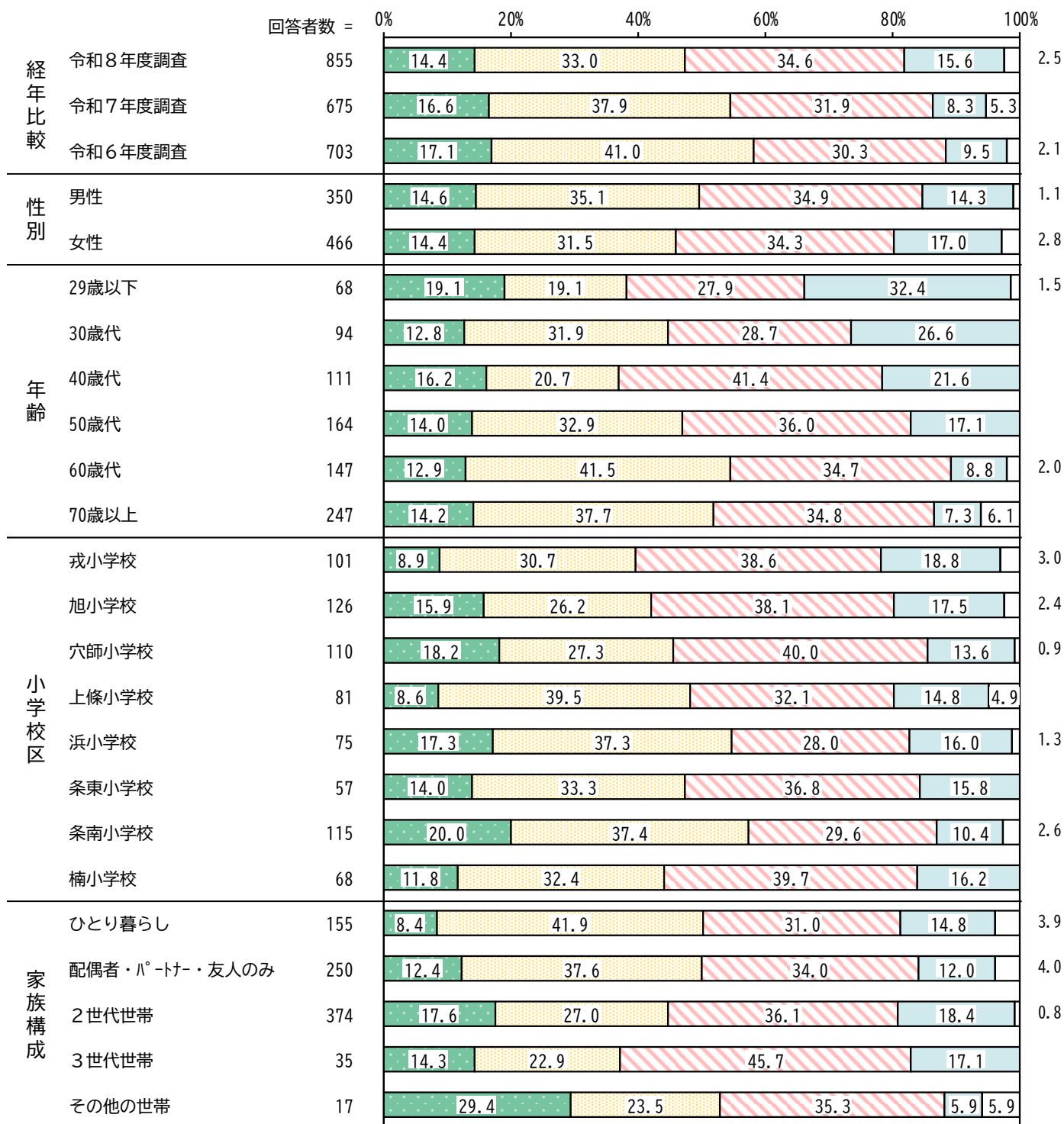
過去調査と比較すると、令和6年度調査から「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が減少しています。

年齢別にみると、70歳以上から40歳代まで年齢が下がるほど「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、条南小学校で“そう思う”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、3世代世帯で“そう思わない”の割合が高くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



(17) 地球温暖化対策に取り組んでいるまちだと思いますか。

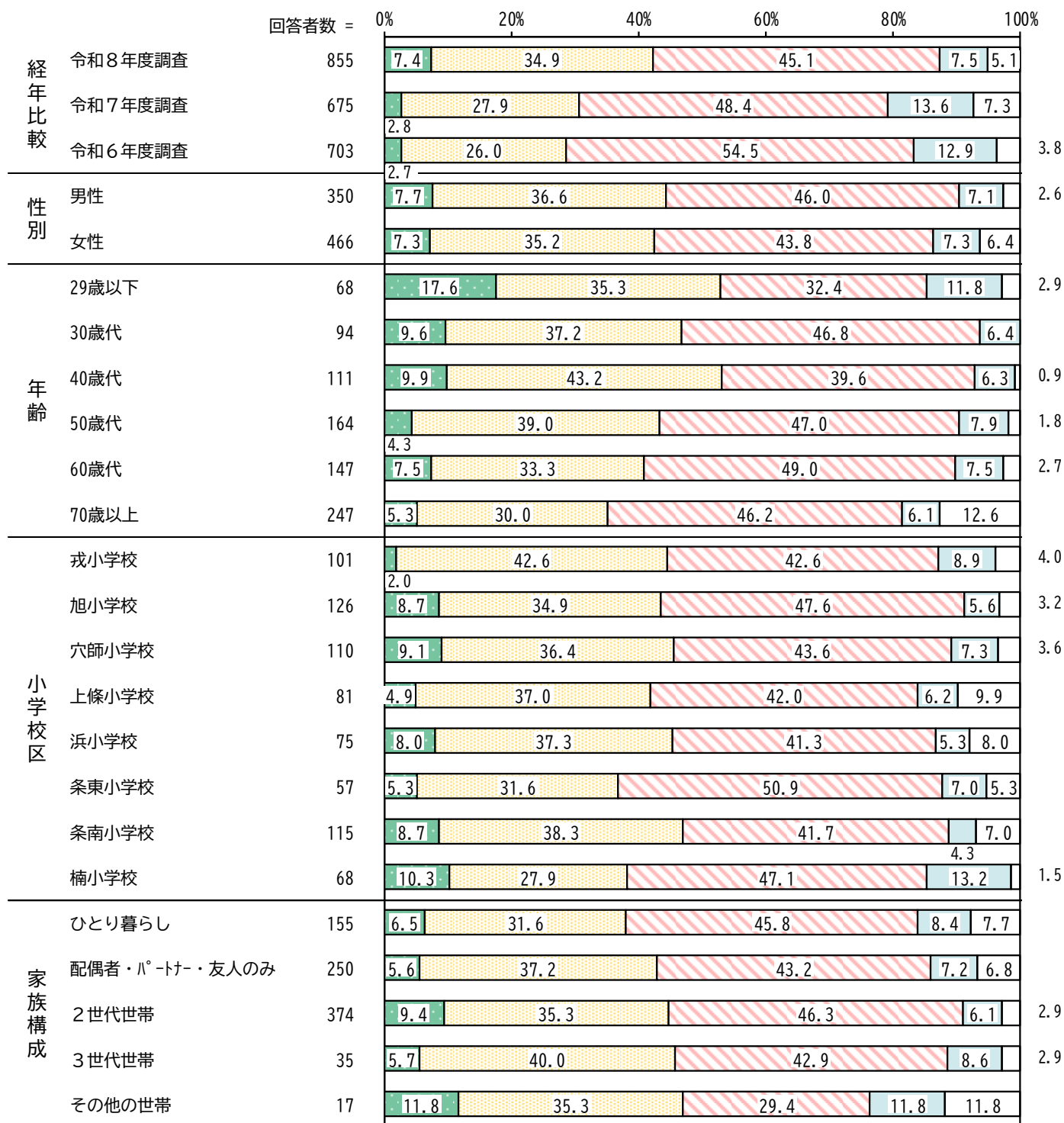
過去調査と比較すると、令和6年度調査から「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が減少しています。

年齢別にみると、70歳以上から40歳代まで年齢が下がるほど「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、条東小学校、楠小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、その他の世帯で“そう思わない”の割合が低くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



(18) まちのきれいさや騒音の少なさなど、環境が整っていると思いますか。

過去調査と比較すると、令和7年度調査から「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が増加しています。

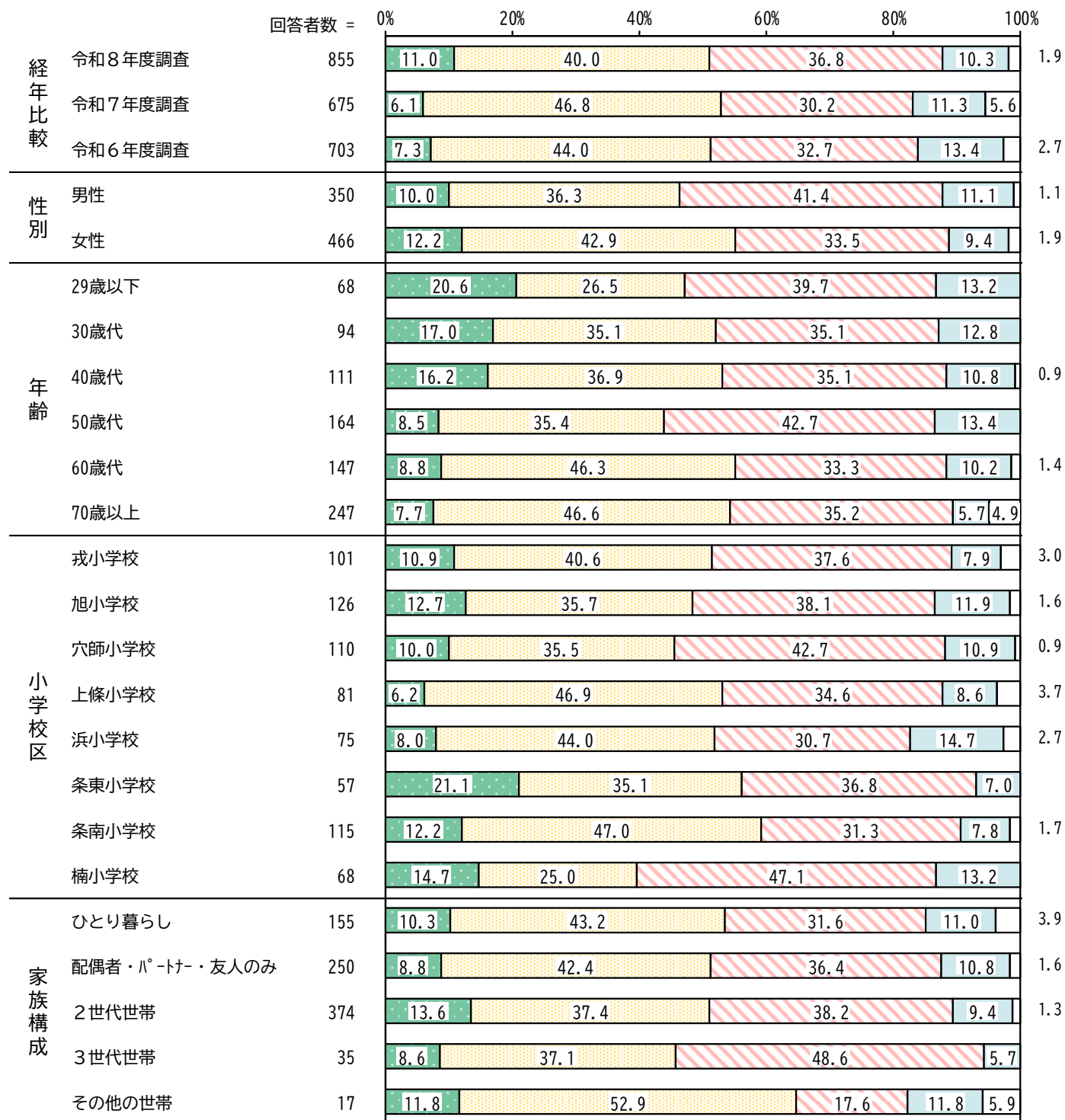
性別にみると、男性で“そう思わない”の割合が高くなっています。

年齢別にみると、70歳以上から50歳代まで年齢が下がるほど“そう思わない”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、楠小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、その他の世帯で「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



(19) 市内の道路は安全で快適に通行できると思いますか。

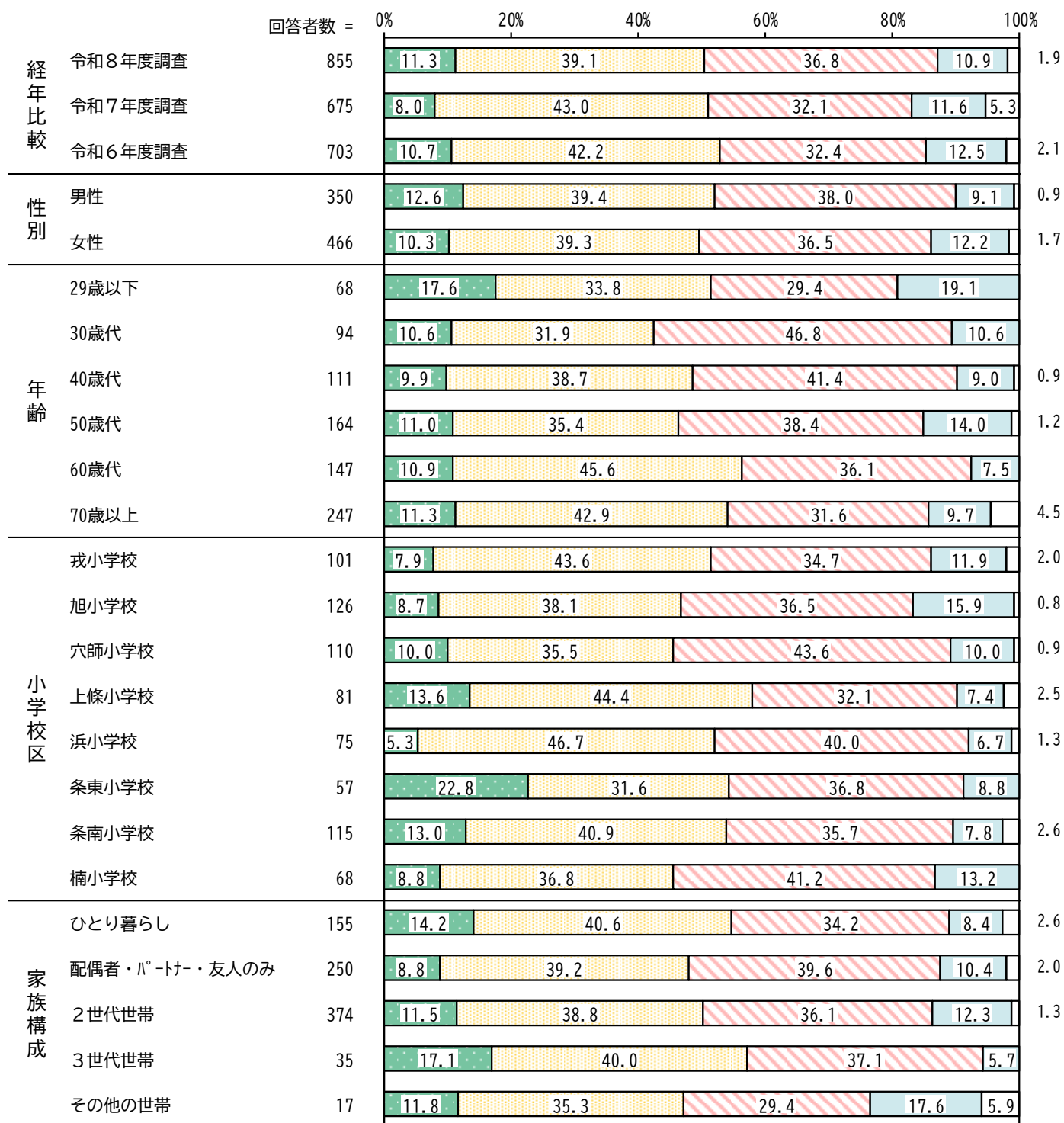
過去調査と比較すると、大きな変化や傾向はみられません。

年齢別にみると、70 歳以上から 30 歳代まで年齢が下がるほど「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が高い傾向にあります。

小学校区別にみると、上條小学校で「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”、穴師小学校、楠小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、3 世代世帯で“そう思う”の割合が高くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



(20) 港湾エリアに賑わいがあると思いますか。

過去調査と比較すると、大きな変化や傾向はみられません。

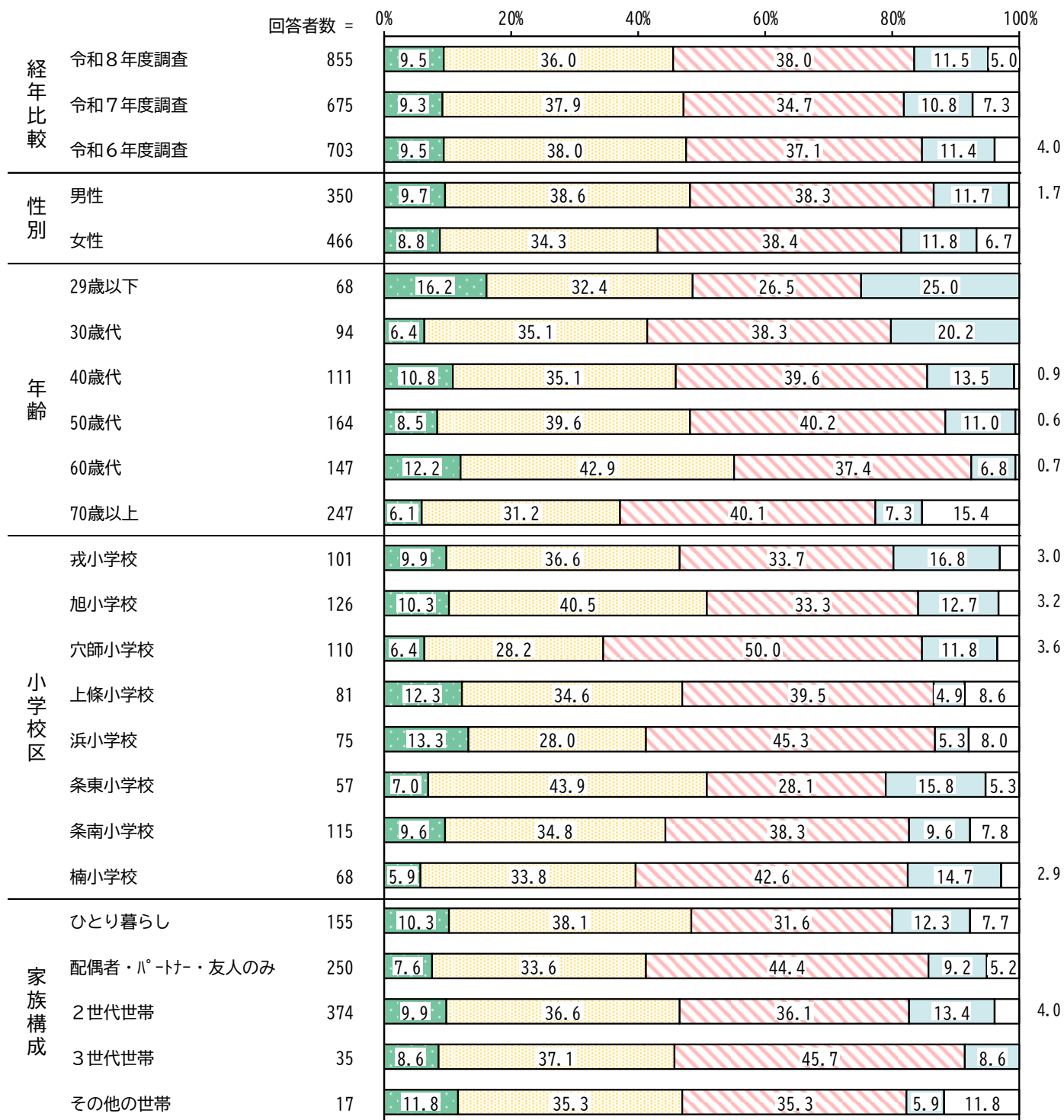
性別にみると、男性で「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。

年齢別にみると、30歳代から60歳代まで年齢が上がるほど“そう思う”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、穴師小学校で「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、ひとり暮らし、その他の世帯で“そう思わない”の割合が低くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



(21) 駅の周辺に活気があると思いますか。

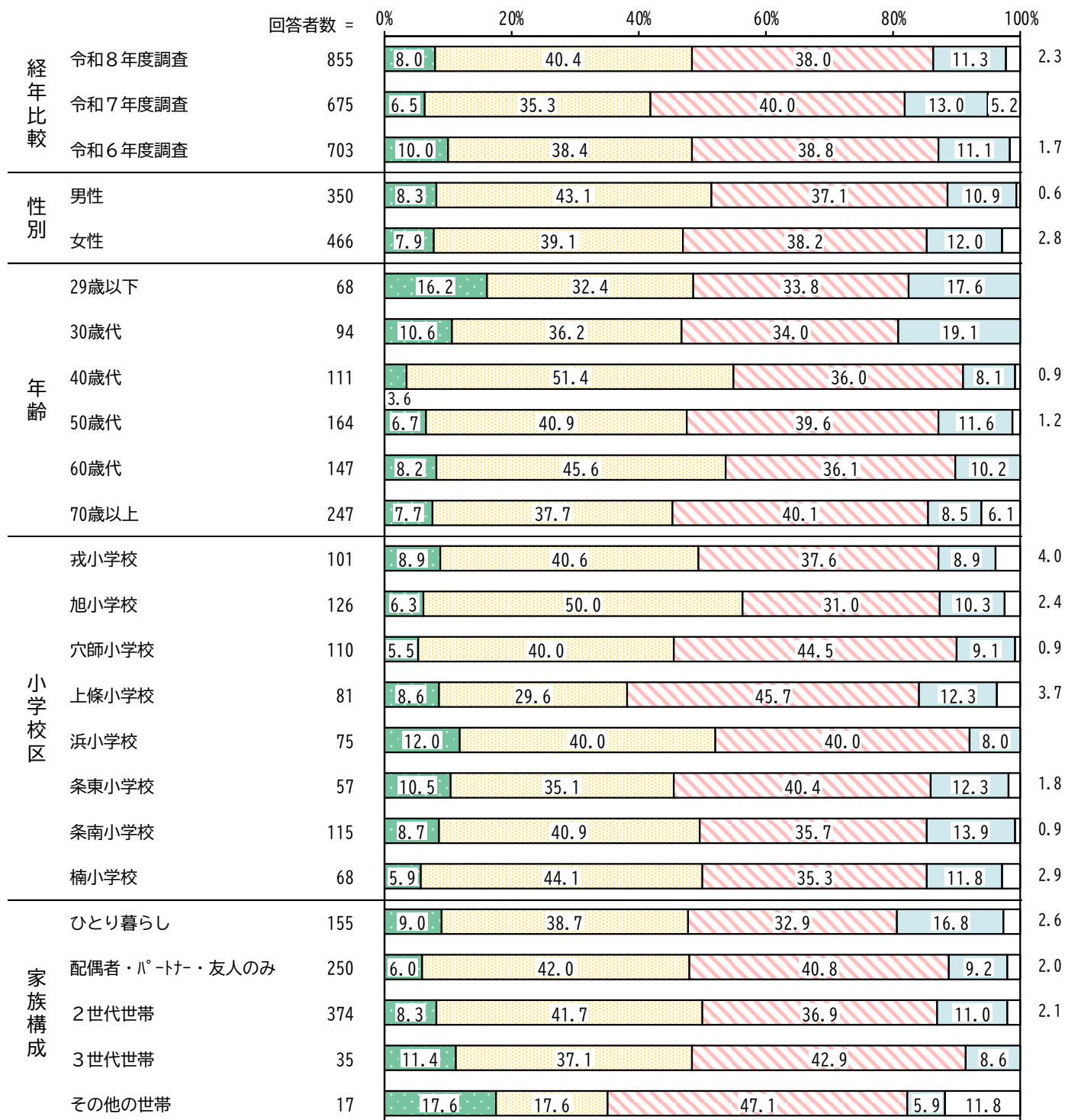
過去調査と比較すると、令和7年度調査から「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が増加しています。

年齢別にみると、30歳代から50歳代まで年齢が上がるほど「どちらかと言えばそう思わない」の割合が高く、29歳以下から40歳代まで年齢が上がるほど「どちらかと言えばそう思う」の割合が高く、「そう思う」の割合が低くなっています。

小学校区別にみると、上條小学校で“そう思う”の割合が低くなっています。

家族構成別にみると、その他の世帯で“そう思う”の割合が低くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ▨ どちらかと言えばそう思わない □ そう思わない □ 無回答



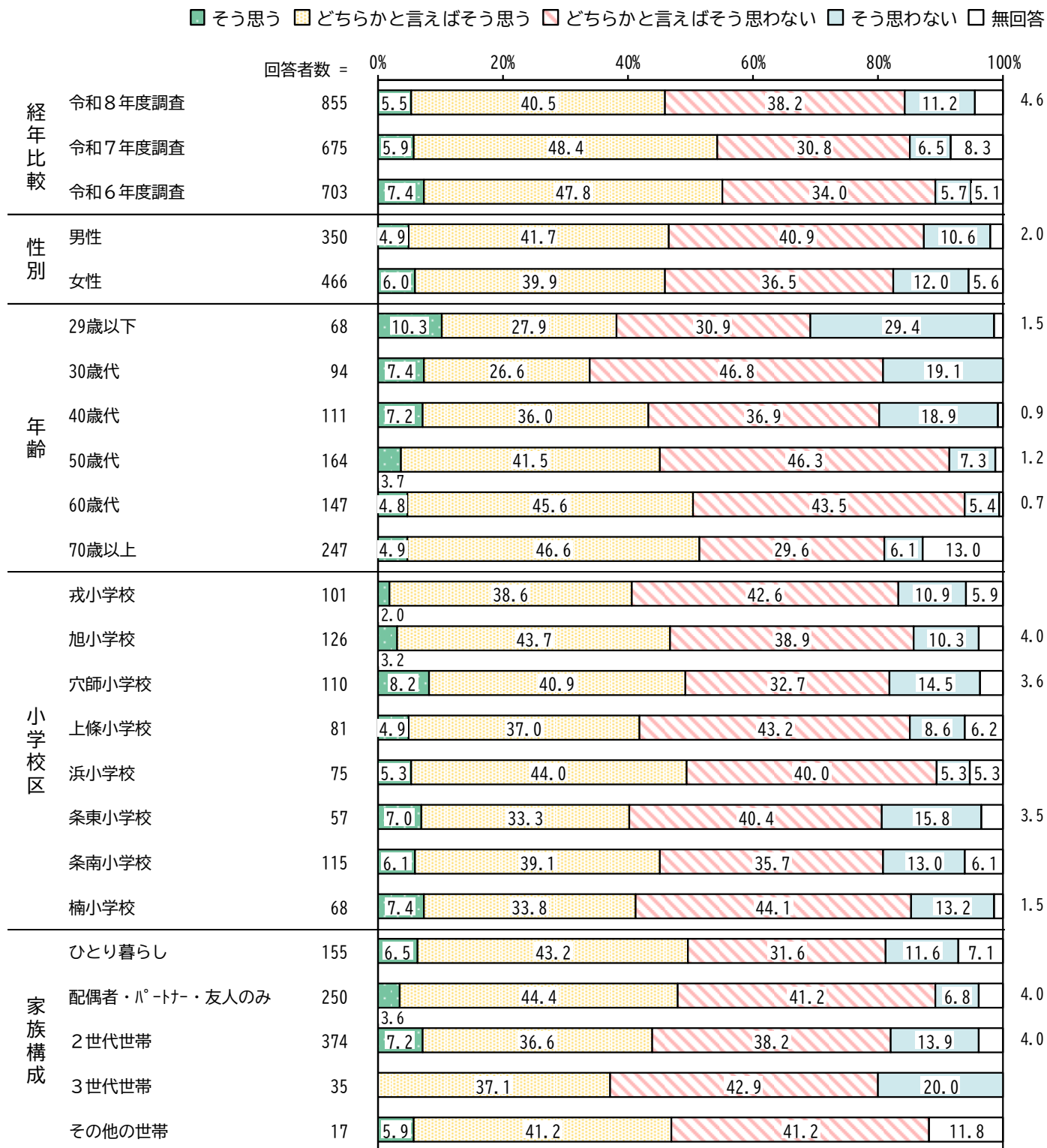
(22) 行政手続きがデジタル化されていると思いますか。

過去調査と比較すると、令和6年度調査から「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が減少しています。

年齢別にみると、30歳代から70歳以上まで年齢が上がるほど“そう思う”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、条東小学校、楠小学校で「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、3世代世帯で“そう思わない”の割合が高くなっています。



(23) 社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われていると思いますか。

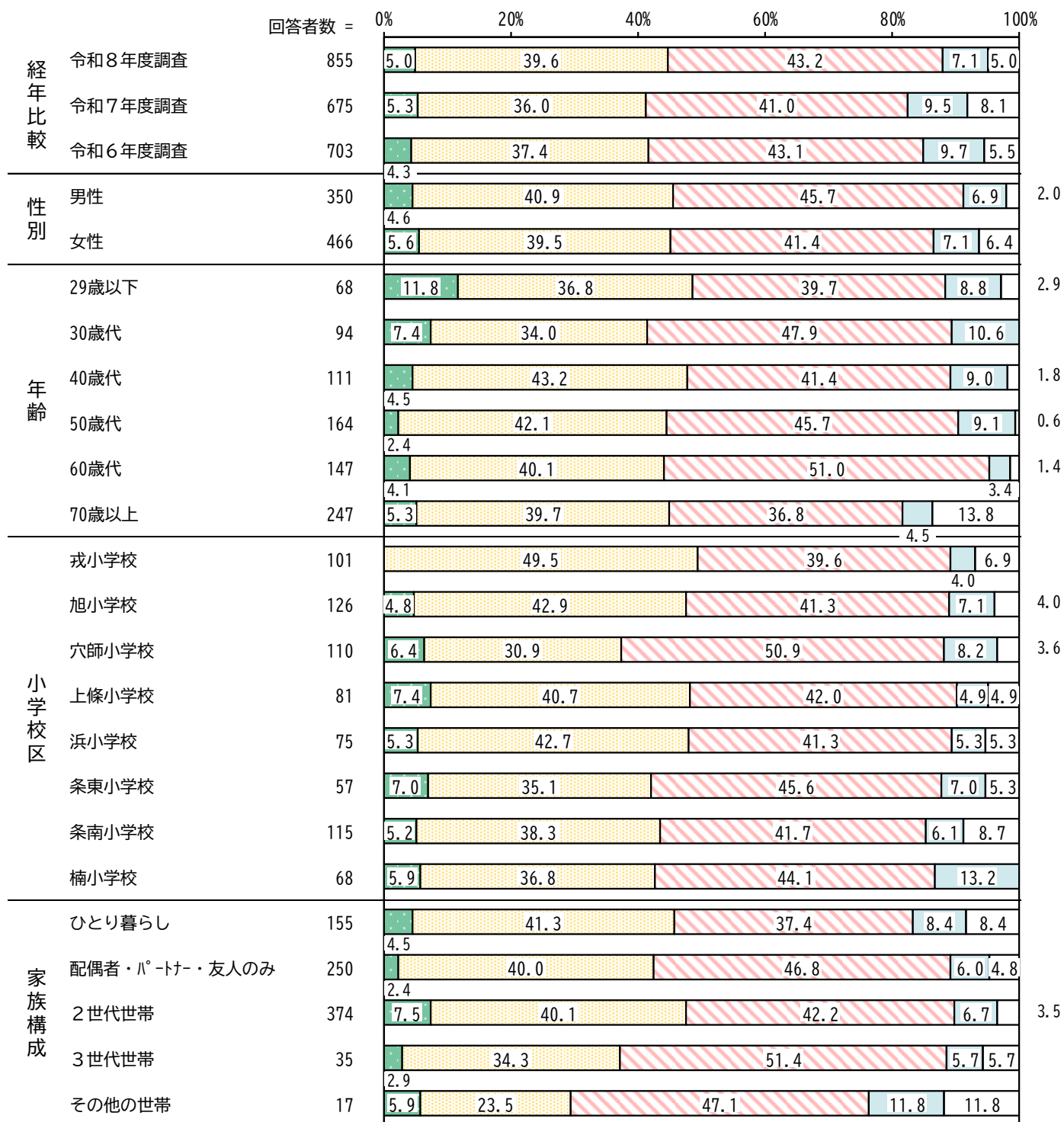
過去調査と比較すると、大きな変化や傾向はみられません。

年齢別にみると、70 歳以上から 50 歳代まで年齢が下がるほど「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、穴師小学校、楠小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、その他の世帯で「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が低くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



(24) 公共施設を利用しやすいと思いますか。

過去調査と比較すると、令和6年度調査から「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が減少しています。

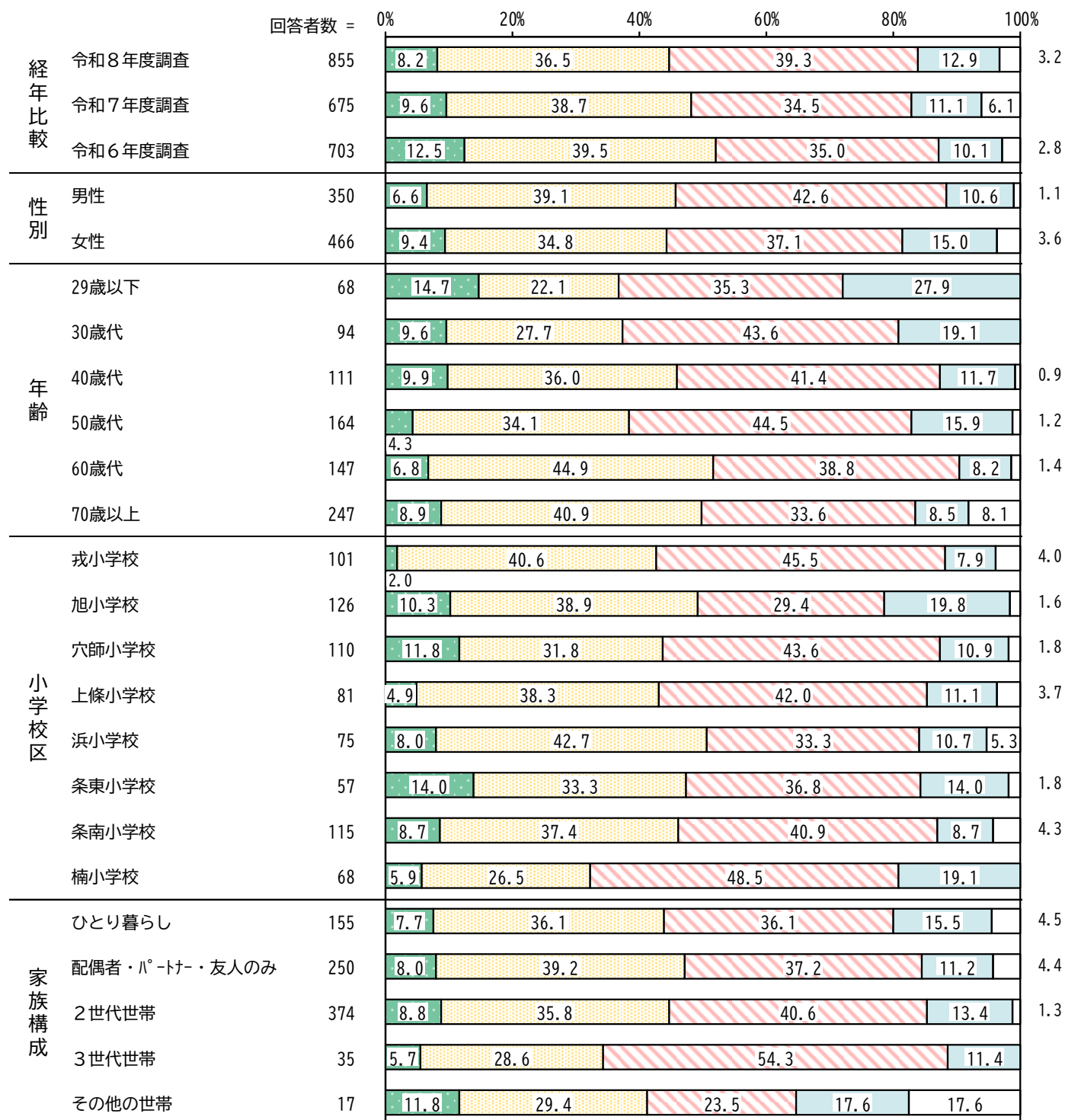
性別にみると、男性で「どちらかと言えばそう思わない」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、70歳以上から50歳代まで年齢が下がるほど「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が高くなっています。

小学校区別にみると、楠小学校で“そう思わない”の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、3世代世帯で“そう思わない”の割合が高くなっています。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない □ 無回答



問6 泉大津市のまちづくりについて、自由に意見をお聞かせください。＜自由記述＞

延べ意見数は 605 件となっており、第5次泉大津市総合計画前期基本計画の7つの基本目標ごとに意見のカテゴリ分けを行いました。

1. みんなが互いに繋がり、理解し、共感しあうことで新たな刺激が生まれるまち

意見のカテゴリ	件数
自治会・町内会等の組織運営・加入促進について	6 件
伝統行事・だんじり祭りの運営と規律について	4 件
多文化共生・多様性推進について	6 件
地域の交流機会・行事活性化について	5 件
地域コミュニティの風土・ご近所関係について	4 件
市民参画機会の充実	2 件

2. 主体的に学び、生涯にわたって学びの環境を自由に選ぶことで成長し続けるまち

意見のカテゴリ	件数
学校教育・指導方針・学力向上について	4 件
学校施設・給食・通学環境について	8 件
図書館（シープラ）の利用・自習スペース・機能拡充について	11 件
子どもの居場所・屋外遊び場・スポーツ環境の整備について	7 件
青少年・子どもの体験・部活動・多様な学習機会について	6 件
生涯学習・成人向け教育・市全般の教育施策について	5 件

3. みんなが生き生きと、心豊かに健やかに暮らせるまち

意見のカテゴリ	件数
医療体制・病院運営・救急・予防接種について	18 件
高齢者福祉・介護・健康づくり・バリアフリーについて	17 件
子育て支援・保育・妊娠出産施策について	21 件
物価高騰対策・キャッシュレス還元・直接支援について	10 件
世代間バランス・単身世帯・多様な対象への支援について	11 件
地域福祉・生活相談・一般福祉施策について	3 件
都市環境・教育費軽減等その他施策について	2 件

4. 安全・安心を一人ひとりが考え、みんなでつくりあげるまち

意見のカテゴリ	件数
交通安全・道路交通規制・危険箇所対策について	23 件
自転車通行環境・交通マナー教育について	14 件
街灯・防犯灯の設置・夜間照明整備について	15 件
防災・地震津波対策・水害排水対策について	24 件
治安維持・防犯対策・外国人住民のルール指導について	17 件
少年・若者・夜間騒音・暴走行為対策について	17 件
空き家対策・喫煙マナー・地域環境の安全維持について	18 件

5. みんなが住みよい環境が整っているまち

意見のカテゴリ	件数
公園整備・緑化・屋外レクリエーション環境について	38 件
道路・歩道・自転車走行環境の維持整備について	36 件
公共交通・移動手段・交通アクセス向上について	30 件
商業施設・買い物環境・生活利便性の向上について	15 件
ゴミ処理・美化・清掃・環境美化について	28 件
公共施設・インフラ・住環境・市全体の住みやすさについて	41 件
公共サービス負担・その他行政手続きについて	1 件

6. 地域資源を活かしたにぎわいが生まれ、再生、発展するまち

意見のカテゴリ	件数
駅前・商業施設・アルザ泉大津の活性化について	14 件
駅周辺・商店街・地域経済の活性化について	14 件
港湾・ベイエリア・ウォーターフロントの活用について	10 件
イベント・フェス・市民交流事業の推進について	14 件
市全体の魅力向上・賑わいづくり・若者誘致について	4 件
地域バランス・人口変化・市全般の活性化について	6 件

7. 新たな力を取り入れ、柔軟にアップグレードし続けるまち

意見のカテゴリ	件数
市長施策・市政全般について	20 件
広報・情報発信について	16 件
行政サービス・デジタル化・公的手続きのサポートについて	12 件
都市開発・公共施設・環境整備について	6 件
財政・予算配分・事業評価について	9 件
アンケート・市民意見反映への要望について	4 件
地域魅力・まちづくり方針・その他	9 件

泉大津市全般に関する市民の意識調査
(令和8年5月実施)
調査報告書

発行年月：令和8年7月

発 行：泉大津市 市長公室 政策推進課
〒595-8686

大阪府泉大津市東雲町9番12号

電 話：0725-33-1131（代）